

第22回 宮崎県新型コロナウイルス感染症対策協議会

日 時：令和4年12月1日（木）

午後7時から午後8時30分まで

場 所：県庁防災庁舎4階43・44号室

会 次 第

1 開 会

2 部長あいさつ

3 議事

(1) 第6波及び第7波の状況について 資料1

(2) 国の新たなレベル分類を踏まえた県の対応について 資料2

(3) 現在の感染状況について 資料3

(4) 今後の方針について 資料4

(5) その他

4 閉 会

宮崎県新型コロナウイルス感染症対策協議会 出席者名簿

開催日：令和4年12月1日（木）

（委員）

種別	氏名	所属等
宮崎県感染症対策審議会委員	袈裟丸 未央	宮崎県市長会（代理）
	小嶋 崇嗣	宮崎県町村会（新富町長）
	山中 篤志	県立宮崎病院部長
	岡山 昭彦	宮崎県健康づくり協会健康推進部長
	吉田 建世	宮崎県医師会常任理事
	又木 真由美	宮崎県看護協会常務理事
	本田 憲一	宮崎県薬剤師会副会長
宮崎県医師会	山村 善教	宮崎県医師会副会長
	峰松 俊夫	宮崎県医師会理事
感染症指定医療機関代表	眞柴 晃一	県立宮崎病院副院長
宮崎大学医学部附属病院	帖佐 悦男	宮崎大学医学部附属病院長
宮崎県消防長会	有水 勇一郎	宮崎県消防長会長

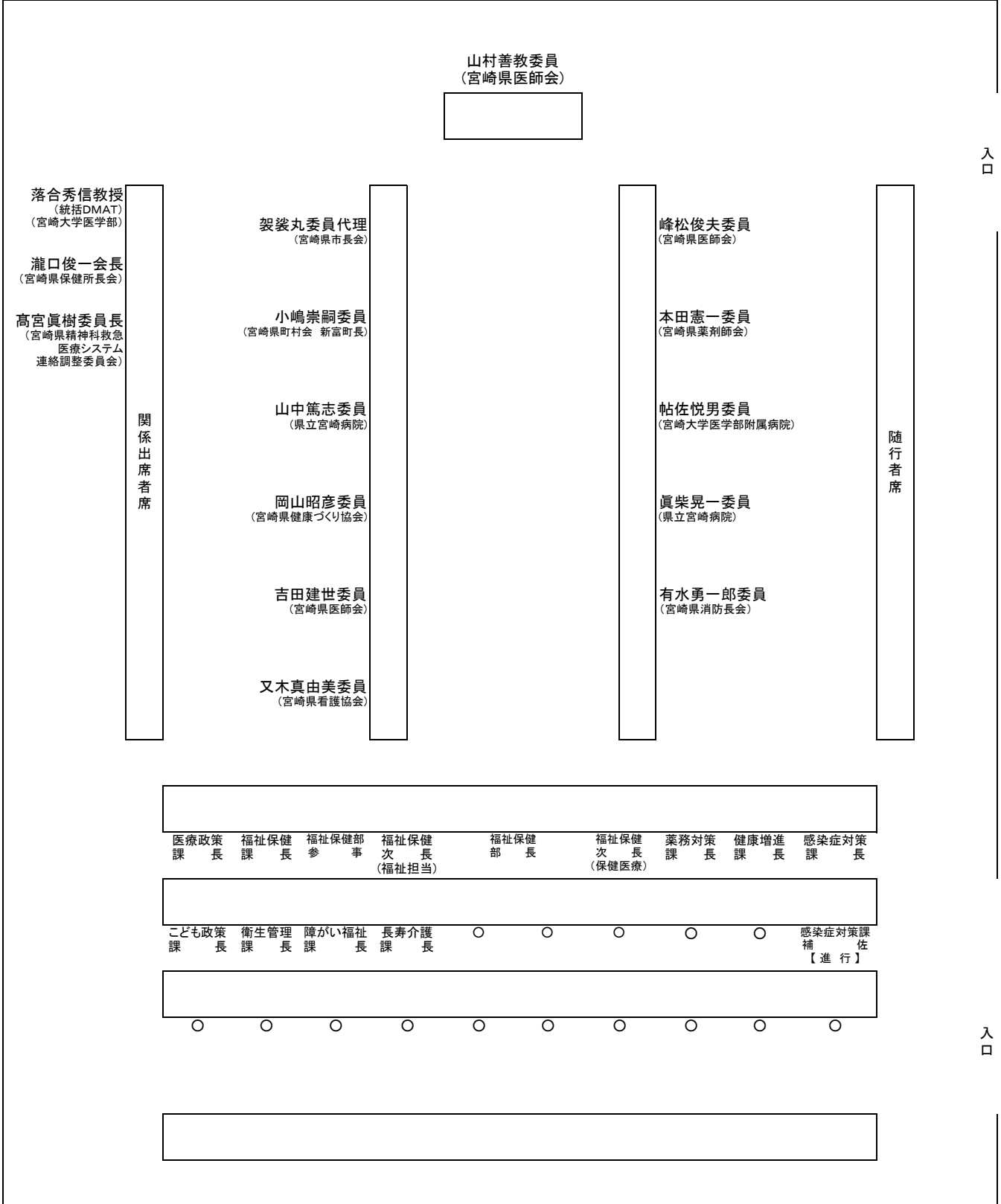
（関係出席者）

種別	氏名	所属等
宮崎県新型コロナウイルス感染症対策調整本部本部員	落合 秀信	統括DMA T 宮崎大学医学部教授
	瀧口 俊一	宮崎県保健所長会長
宮崎県精神科救急医療システム連絡調整委員長	高宮 眞樹	医療法人真愛会高宮病院 理事長

宮崎県新型コロナウイルス感染症対策協議会

配席図

開催日: 令和4年12月1日(木)
場所: 県庁防災庁舎4階43・44号室



宮崎県新型コロナウイルス感染症 第6波・第7波の状況

総括

- 1 期間**
 第6波：令和4年1月2日～6月19日（年明けに新規感染者が29日ぶりに確認された日から「医療警戒」の終了日まで）まん延防止等重点措置の適用（1/21～3/6）
 第7波：令和4年6月20日～10月4日（上記「医療警戒」終了の翌日から「医療緊急警戒」の終了日まで）県独自の医療非常事態宣言（8/11～9/21）BA.5対策強化地域の指定（8/4～9/21）
- 2 感染状況等**
- オミクロン株の流行で感染者が急増、特に第7波ではBA.5系統の流行で、爆発的な感染拡大に直面
 - 年明け最初の感染拡大までは、全国平均より感染が下回っていたが、年度替わり以降は上回る状況が継続
 - お盆明けの第7波のピーク時には1日の新規感染者数が4千人を超え、小児科や救急を中心に外来がひっ迫
 - 直近1週間の人口10万人当たりの新規感染者数一時全国ワースト1位を記録
 - 第6波・第7波ともに年代別では、10歳未満や10代の感染者が多い状況
 - 感染拡大期において「みなし陽性」の取扱いを運用するとともに、陽性者登録センターを設置・運営
 - 入院の割合は大きく低下したものの、入院者数は増加し、医療従事者の欠勤等も相まって病床もひっ迫
 - 全年代で入院率は低下、若者のリスクは大きく低下する一方で、高齢者のリスクは引き続き高い状況
 - 重症率、致死率も低下したが、高齢者を中心に多数の死者が発生（入院前からの基礎疾患の悪化など、肺炎以外の疾患が死亡の直接的な要因であるケースが多い）
 - 保健所機能の維持を図るため、積極的疫学調査を重点化し、フォローアップセンターを設置・運営
 - Withコロナに向けた新たな段階への移行として、国の方針により、陽性者の自宅療養や濃厚接触者の待機期間が短縮されるとともに、9/26より全数届出の見直しが全国一律で導入

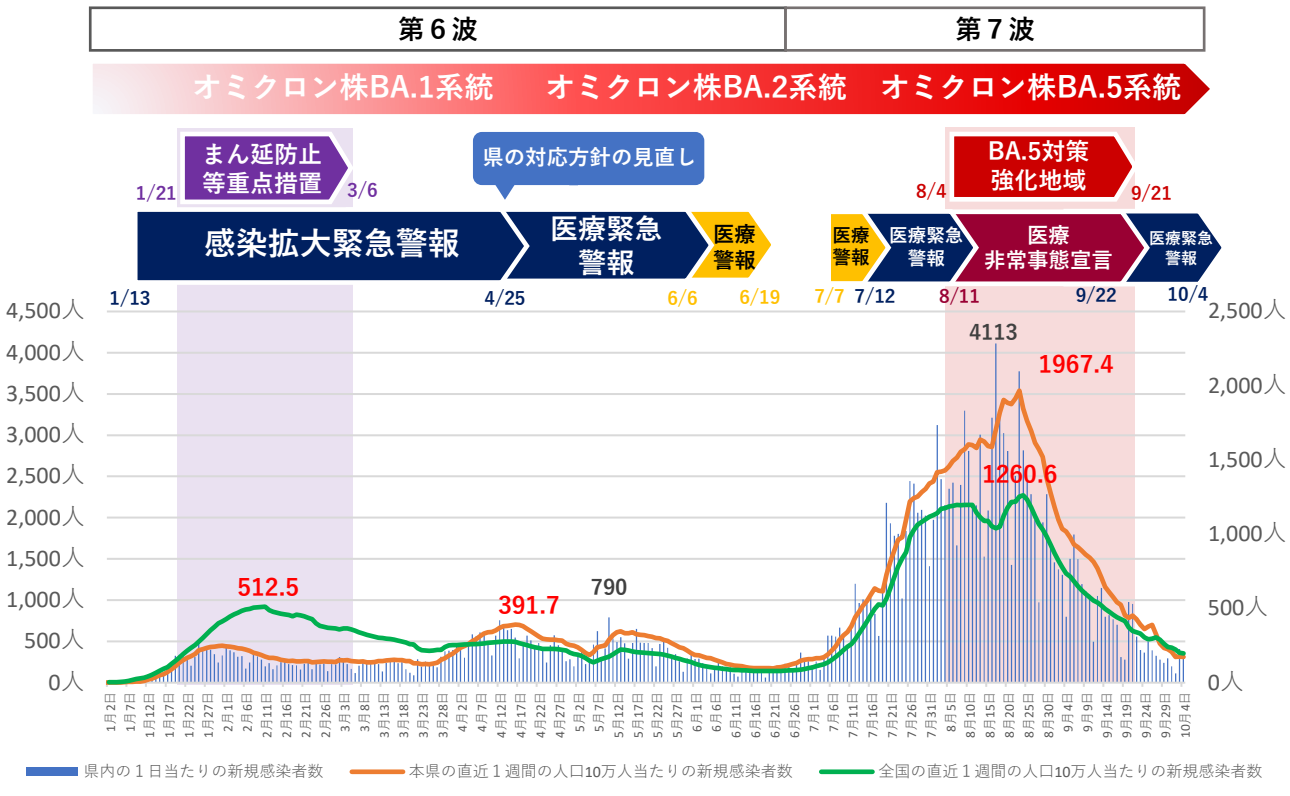
主な取組状況

- 1 検査体制**
- 感染に不安を感じる県民向けの無料検査の実施（1/8～78カ所） ・ 「みなし陽性」の導入（7/23～9/25）
 - 国の通知を踏まえた行政検査の重点化（3/16～） ・ 陽性者登録センターの設置（8/8～）
- 2 医療提供体制**
- 入院受入病床の確保（最大381床） ・ 宿泊療養施設の確保（500室）
 - 外来診療受入医療機関の確保（74医療機関） ・ 重症化予防センターの設置（1/28～5/21）
 - 回復期患者の転院受入を行う後方支援病院の確保（67医療機関）
 - 自宅療養者に対する医師・看護師による健康観察の実施（協力医師98人、協力訪問看護ステーション71施設）
 - 自宅療養者フォローアップセンターの設置（4/19～） ・ 自宅療養者への食料や生活用品の配布（55,490人）
 - 治療薬処方体制の確保 ・ 自宅療養者初期治療センターの設置（8/8～9/25）
- 3 飲食店等対策**
- 営業時間短縮要請の実施（都城市・三股町：1/16～3/6、宮崎市・延岡市：1/21～3/6、その他：1/25～3/6）
 - 「まん延防止等重点措置」の適用に伴う酒類提供停止要請の実施
 - 営業時間短縮要請に応じない飲食店等への特措法に基づく命令等の実施（命令・過料事件通知・過料決定各20店）
 ※第5波：命令15店、過料事件通知・過料決定各13店
 - ひなた飲食店認証制度の運用（認証店舗数：5,609店舗） ・ ひなた認証お食事券の発行
- 4 高齢者施設対策**
- 抗原検査キットの配布による職員向けの検査の実施
 - 地域の協力医師やICN（感染管理認定看護師）の派遣 ・ 感染防止対策事例集の作成・配布
 - 嘱託医等の対応強化に向けたオンライン研修の実施 ・ 高齢者施設等に往診を行う医療機関の確保（34医療機関）
- 5 学校・保育施設対策**
- 文科省の衛生管理マニュアルに基づく感染防止対策の徹底 ・ 代替保育を実施する市町村に対する財政支援
 - 感染防止対策取組事例集の作成・配布 ・ 保護者に対する家庭での感染防止対策の協力要請
- 6 ワクチン接種の促進**
- 若者の接種率向上に向けた啓発の実施（テレビCM、SNS広告等） ・ 夜間・休日接種の実施
 - 追加接種センターの設置（健康プラザ、イオンモール） ・ 「小児ワクチン接種促進月間」の設定（9月）

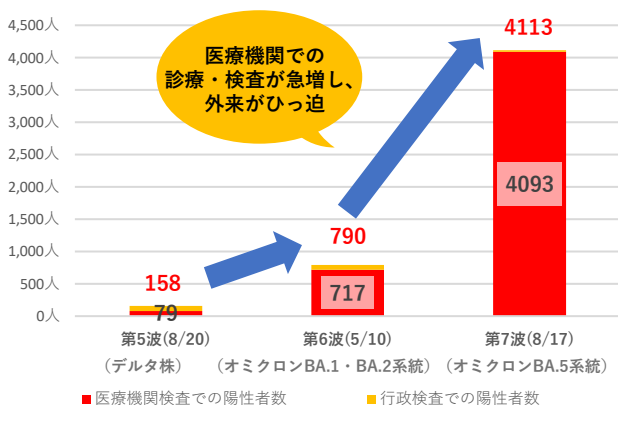
今後の主な対策

- 1 検査体制の拡大**
- 高齢者施設等における感染の早期発見、拡大防止のための集中的な検査体制の構築
 - 感染に不安を感じる県民向けの無料検査体制の確保 ・ 新たな変異株の発生動向の監視
- 2 保健医療体制の強化**
- インフルエンザとの同時流行に備えた外来医療体制の拡充
 - 感染状況等に応じて必要な入院受入病床の確保 ・ 高齢者施設等に対する医療支援
- 3 ワクチン接種のさらなる促進**
- オミクロン株対応ワクチンの接種促進 ・ 小児・乳幼児のワクチン接種促進

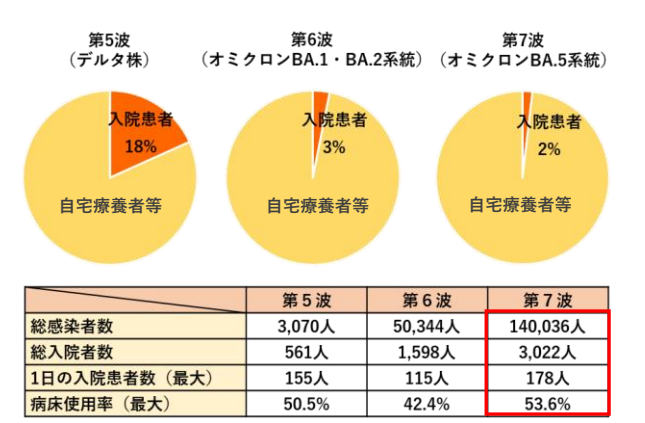
■感染の状況



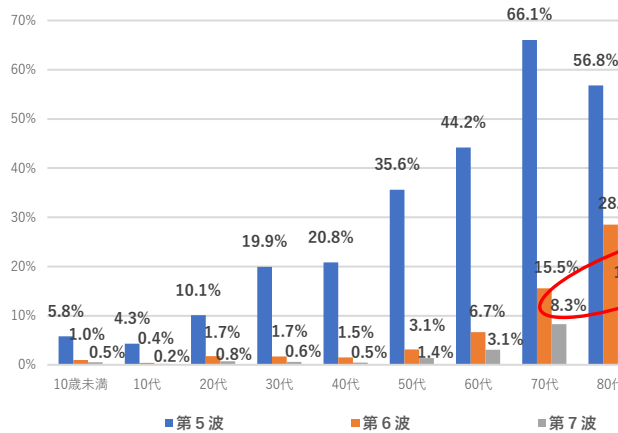
■医療機関検査での陽性者数（1日当たり最大）



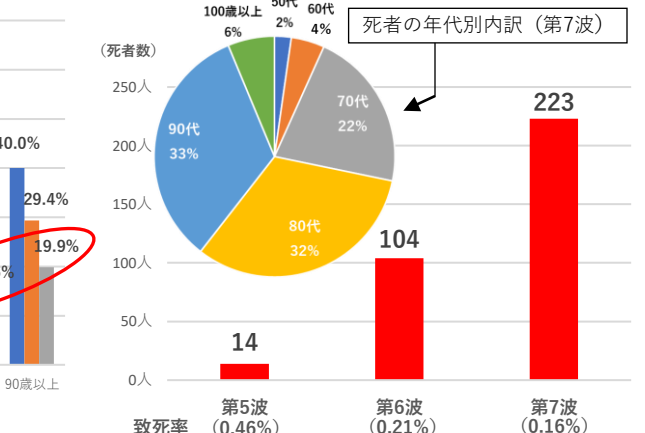
■入院の状況



■年代別入院率の状況



■死者の状況



本県の第6波及び第7波の状況

第6波：令和4年1月 2日 ～ 6月19日

(年明けに新規感染者が29日ぶりに確認された日から、「医療警報」の終了日まで)

第7波：令和4年6月20日 ～ 10月4日

(「医療警報」終了の翌日から、「医療緊急警報」の終了日まで)

※各波の設定期間については、今後の感染状況や国の方針等により変更する可能性あり

感染状況の推移

第6波 | 第7波

オミクロン株BA.1系統 | オミクロン株BA.2系統 | オミクロン株BA.5系統

まん延防止
等重点措置

県の対応方針の見直し

BA.5対策
強化地域

1/21

3/6

4/25

6/6

6/19

医療
警報

医療緊急
警報

8/4

医療非常事態宣言

9/21

医療緊急
警報

1/13

7/7

7/12

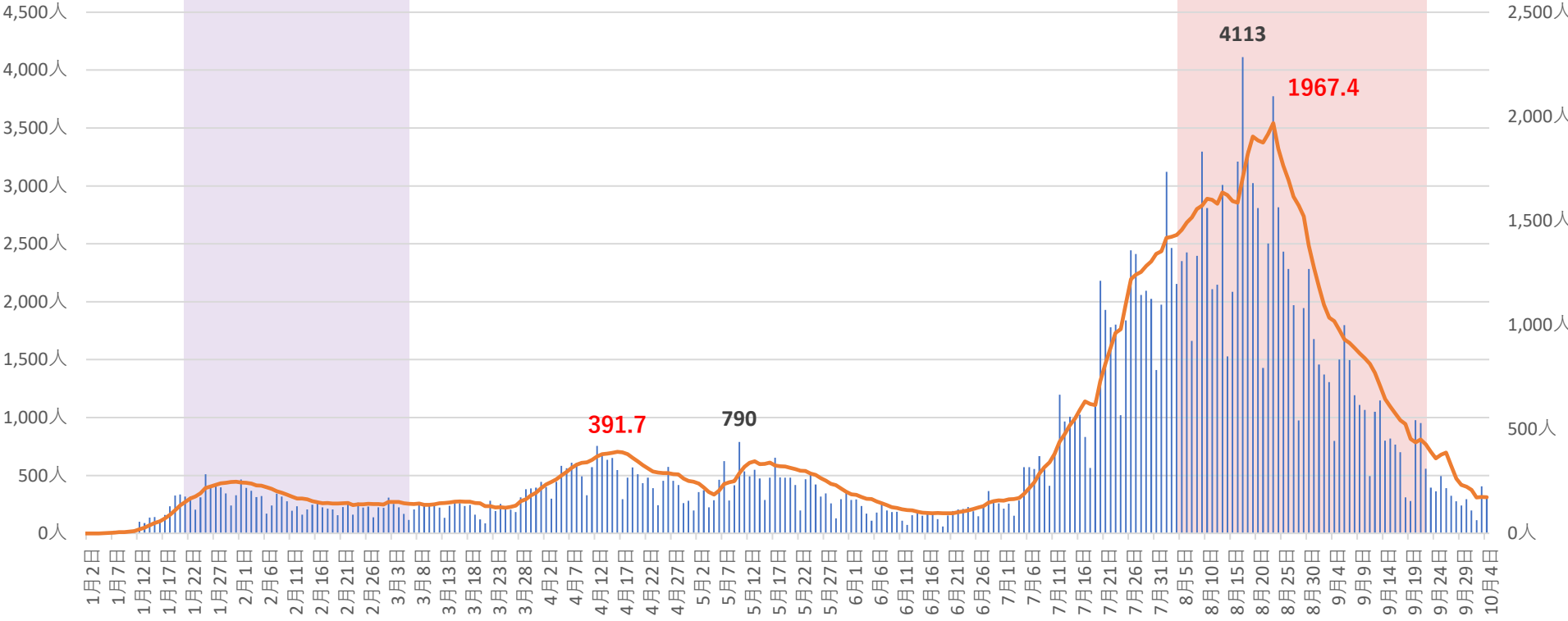
8/11

9/22

10/4

1日当たりの
新規感染者数

人口10万人当たりの
新規感染者数



■ 1日当たりの新規感染者数

— 直近1週間の人口10万人当たりの新規感染者数

感染状況の概要

	第3波	第4波	第5波	第6波	第7波
日数 (期間)	113日 (R2.11.15~R3.3.7)	86日 (R3.3.27~6.20)	112日 (R3.6.21~10.10)	169日 (R4.1.2~6.19)	107日 (R4.6.20~10.4)
総感染者数	1,576人	1,112人	3,070人	50,344人	140,036人
1日当たり新規感染者数 (最大)	105人 (1/6)	62人 (5/7)	158人 (8/20)	790人 (5/10)	4,113人 (8/17)
直近1週間の人口10万人当たりの新規感染者数 (最大)	42.4人 (1/9)	30.8人 (5/12)	79.0人 (8/26)	391.7人 (4/16)	1967.4人 (8/23)
病床使用率	41.5%(1/13)	29.9%(5/16,17)	50.5%(8/30)	42.4%(2/6)	53.6%(8/14,16)
重症病床使用率	30.3%(1/24)	21.2%(5/20,21)	36.4%(9/11)	20.0% (5/2~8,11~14)	46.7% (8/4~6,9/9~12)
入院者数 (入院率)	916人 (58.1%)	277人 (24.9%)	561人 (18.3%)	1,598人 (3.2%)	3,022人 (2.2%)
1日当たり 入院者数 (確保病床：最大)	102人 (1/13)	84人 (5/16,17)	155人 (8/30)	115人 (2/6、3/8)	178人 (9/1)
重症者数 (重症率)	24人 (1.52%)	20人 (1.80%)	21人 (0.68%)	11人 (0.02%)	35人 (0.02%)
1日当たり重症者数 (最大)	10人 (1/24)	7人 (5/20,21)	12人 (9/11)	3人 (5/2~8,11~14)	8人 (8/30~9/2,9,10)
死者数 (致死率)	21人 (1.33%)	5人 (0.45%)	14人 (0.46%)	104人 (0.21%)	223人 (0.16%)
1日当たり 宿泊施設療養者数 (最大)	118人 (1/7)	116人 (5/12)	194人 (8/24)	262人 (1/22)	204人 (8/1,20)
1日当たり施設(高齢者施設等) 療養者数 (最大)	24人 (1/20~22)	32人 (4/28~5/3)	10人 (8/21~23)	140人 (2/27)	341人 (8/25)
1日当たり自宅療養者数 (最大)	258人 (1/10)	221人 (5/13)	800人 (8/27)	4,138人 (4/17)	23,474人 (8/24)

※ 自宅療養者数は全数届出の見直しが行われるまで (~9/25) の実績

県の対応方針に基づく主な対応（第6波）

月	日	主な対応
	7	・県内でオミクロン株確定患者（4例）を初確認
	11	・都城市、三股町を感染警戒区域（オレンジ区域）に指定（～1月31日）
	13	・「感染拡大緊急警報」を発令（～2月2日） ・都城・北諸県圏域を「感染急増圏域（赤圏域）」に指定（～2月2日） ・都城・北諸県圏域以外の全市町村を「感染警戒区域（オレンジ区域）」に指定　・全都道府県を対象に不要不急の往来自粛、来県自粛を要請
	16	・宮崎市、延岡市を感染急増圏域（赤圏域）に指定（～2月2日）　・都城市、三股町の飲食店等への営業時間短縮要請（～2月2日）
	18	・国に「まん延防止等重点措置」の適用を要請　・日向市、門川町を感染急増圏域（赤圏域）に指定
1	19	・国において、本県への「まん延防止等重点措置」適用の決定（1月21日～2月13日） ・「感染拡大緊急警報」の発令期間を延長（～2月13日） ・都城市、三股町を「重点措置区域」に指定（1月21日～2月13日） ・都城市、三股町の飲食店等への営業時間短縮要請の期間を延長（～2月13日）
	20	・西都市、高鍋町、新富町を感染急増圏域（赤圏域）に指定（～2月13日）
	21	・宮崎市、延岡市を「重点措置区域」に指定（～2月13日） ・宮崎市、延岡市の飲食店等へ営業時間短縮を要請（～2月13日）　・小林市を「感染急増圏域（赤圏域）」に指定（～2月13日）
	24	・日南市、国富町、綾町、川南町、都農町を感染急増圏域（赤圏域）に指定（～2月13日）
	25	・「重点措置区域」の指定を全市町村に拡大（～2月13日） ・飲食店等への営業時間短縮要請の対象を全市町村に拡大（～2月13日）
2	8	・国に「まん延防止等重点措置」の適用期間の延長を要請
	10	・国において、本県への「まん延防止等重点措置」適用期間延長の決定（～3月6日） ・「感染拡大緊急警報」の発令期間を延長（～3月6日）　・全市町村への「重点措置区域」指定の延長（～3月6日） ・全市町村の飲食店等への営業時間短縮要請の期間を延長（～3月6日）
3	4	・国において、本県への「まん延防止等重点措置」の適用終了の決定 ・3月を「リバウンド（感染再拡大）防止強化月間」に設定（3月7日～3月31日） ・「感染拡大緊急警報」の発令期間を延長（～3月31日） ・全市町村への「重点措置区域」の指定を終了（～3月6日）　・県内全域を「感染急増圏域（赤圏域）」に指定（3月7日～3月31日）
	29	・「感染拡大緊急警報」の発令期間を延長（～4月24日） ・県内全域への「感染急増圏域（赤圏域）」指定期間を延長（～4月24日）
4	22	・県の対応方針を見直し ・「医療緊急警報」を発令（4月25日～5月15日）　・県内全域への「感染急増圏域（赤圏域）」指定期間を延長（～当面の間）
5	13	・「医療緊急警報」の発令期間を延長（～5月29日）
	27	・「医療緊急警報」の発令期間を延長（～6月5日）
6	3	・「医療緊急警報」から「医療警報」へ移行（6月6日～） ・延岡・西臼杵圏域、日向・東臼杵圏域を「感染警戒圏域（オレンジ圏域）」へ変更（6月6日～）
	8	・西都・児湯圏域、宮崎・東諸県圏域、小林・えびの・西諸県圏域を「感染警戒圏域（オレンジ圏域）」に変更
	19	・「医療警報」を終了

県の対応方針に基づく主な対応（第7波）

月	日	主な対応
6	20	<ul style="list-style-type: none"> ・都城・北諸県圏域、日南・串間圏域を「感染警戒圏域（オレンジ圏域）」に変更 ・西都・児湯圏域、小林・えびの・西諸県圏域を「感染確認圏域（黄圏域）」に変更
	28	<ul style="list-style-type: none"> ・西都・児湯圏域、小林・えびの・西諸県圏域を「感染警戒圏域（オレンジ圏域）」に指定
	29	<ul style="list-style-type: none"> ・県内でオミクロン株「BA.2.12.1」系統（2例）を初確認
7	1	<ul style="list-style-type: none"> ・県内でオミクロン株「BA.5」系統（4例）を初確認 ・西都・児湯圏域を「感染急増圏域（赤圏域）」に指定
	3	<ul style="list-style-type: none"> ・宮崎・東諸県圏域を「感染急増圏域（赤圏域）」に指定
	6	<ul style="list-style-type: none"> ・都城・北諸県圏域を「感染急増圏域（赤圏域）」に指定
	7	<ul style="list-style-type: none"> ・「医療警報」を発令（～当面の間）
	8	<ul style="list-style-type: none"> ・延岡・西臼杵圏域を「感染急増圏域（赤圏域）」に指定
	11	<ul style="list-style-type: none"> ・日向・東臼杵圏域を「感染急増圏域（赤圏域）」に指定
	12	<ul style="list-style-type: none"> ・「医療緊急警報」を発令（～当面の間）
	13	<ul style="list-style-type: none"> ・小林・えびの・西諸県圏域を「感染急増圏域（赤圏域）」に指定 ・1日の新規感染者数が千人を超えたことを受け、知事メッセージを発出
	14	<ul style="list-style-type: none"> ・日南・串間圏域を「感染急増圏域（赤圏域）」に指定
	15	<ul style="list-style-type: none"> ・県内でオミクロン株「BA.4」系統（4例）を初確認
8	4	<ul style="list-style-type: none"> ・国において、本県全域を「BA.5対策強化地域」に指定（～8月31日）
	11	<ul style="list-style-type: none"> ・県独自の「医療非常事態宣言」を発令（～8月31日） ・身近な人以外との接触機会を減らすことやイベントの延期等を要請
	17	<ul style="list-style-type: none"> ・1日の新規感染者数が4千人を超える
	18	<ul style="list-style-type: none"> ・直近1週間の人口10万人当たりの新規感染者数が沖縄県を超え、全国最多に
	31	<ul style="list-style-type: none"> ・県独自の「医療非常事態宣言」を延長（～9月21日） ・国において、本県への「BA.5対策強化地域」指定期間延長の決定（～9月21日）
9	21	<ul style="list-style-type: none"> ・県独自の「医療非常事態宣言」から「医療緊急警報」へ移行（9月22日～当面の間） ・国において、本県への「BA.5対策強化地域」への指定終了の決定
10	4	<ul style="list-style-type: none"> ・「医療緊急警報」から「医療警報」へ移行（10月5日～当面の間）

1日当たりの新規感染者数（前週との比較の推移）

■ 第6波

■ 第7波

1~3月								※前週との比較		2022（令和4年）	
日	月	火	水	木	金	土	1週間合計				
25	26	27	28	29	30	1	0人	0人	+0人	-	
2	3	4	5	6	7	8	17人	60人	+17人	-	
9	10	11	12	13	14	15	142人	532人	+125人	(8.4倍)	
16	17	18	19	20	21	22	317人	1,784人	+175人	(2.2倍)	
23	24	25	26	27	28	29	345人	2,585人	+28人	(1.1倍)	
30	31	1	2	3	4	5	323人	2,435人	-22人	(0.9倍)	
6	7	8	9	10	11	12	235人	1,783人	-88人	(0.7倍)	
13	14	15	16	17	18	19	207人	1,531人	-28人	(0.9倍)	
20	21	22	23	24	25	26	232人	1,516人	+25人	(1.1倍)	
27	28	1	2	3	4	5	168人	1,541人	-64人	(0.7倍)	
6	7	8	9	10	11	12	223人	1,536人	+55人	(1.3倍)	
13	14	15	16	17	18	19	161人	1,556人	-62人	(0.7倍)	
20	21	22	23	24	25	26	204人	1,357人	+43人	(1.3倍)	

3~6月								※前週との比較		2022（令和4年）	
日	月	火	水	木	金	土	1週間合計				
27	28	29	30	31	1	2	399人	2,505人	+195人	(2.0倍)	
3	4	5	6	7	8	9	492人	3,603人	+93人	(1.2倍)	
10	11	12	13	14	15	16	548人	4,173人	+56人	(1.1倍)	
17	18	19	20	21	22	23	391人	3,163人	-157人	(0.7倍)	
24	25	26	27	28	29	30	281人	2,685人	-110人	(0.7倍)	
1	2	3	4	5	6	7	624人	2,525人	+343人	(2.2倍)	
8	9	10	11	12	13	14	475人	3,543人	-149人	(0.8倍)	
15	16	17	18	19	20	21	418人	3,288人	-57人	(0.9倍)	
22	23	24	25	26	27	28	258人	2,535人	-160人	(0.6倍)	
29	30	31	1	2	3	4	170人	1,768人	-88人	(0.7倍)	
5	6	7	8	9	10	11	109人	1,233人	-61人	(0.6倍)	
12	13	14	15	16	17	18	122人	1,047人	+13人	(1.1倍)	
19	20	21	22	23	24	25	192人	1,245人	+70人	(1.6倍)	

1日当たりの新規感染者数（前週との比較の推移）

6~9月								※前週との比較	2022 (令和4年)
日	月	火	水	木	金	土	1週間合計		
26	27	28	29	30	1	2	1,745人		
147人	222人	365人	282人	258人	214人	257人			
+87 (2.5倍)	+67 (1.4倍)	+172 (1.9倍)	+76 (1.4倍)	+46 (1.2倍)	-13 (0.9倍)	+65人 (1.3倍)	+500 (1.4倍)		
3	4	5	6	7	8	9	3,376人		
153人	285人	571人	571人	557人	666人	573人			
+6 (1.0倍)	+63 (1.3倍)	+206 (1.6倍)	+289 (2.0倍)	+299 (2.2倍)	+452 (3.1倍)	+316 (2.2倍)	+1,631 (1.9倍)		
10	11	12	13	14	15	16	6,327人		
412人	706人	1,198人	966人	1,008人	1,011人	1,026人			
+259 (2.7倍)	+421 (2.5倍)	+627 (2.1倍)	+395 (1.7倍)	+451 (1.8倍)	+345 (1.5倍)	+453 (1.8倍)	+2,951 (1.9倍)		
17	18	19	20	21	22	23	10,239人		
832人	564人	1,150人	2,180人	1,930人	1,780人	1,803人			
+420 (2.0倍)	-142 (0.8倍)	-48 (1.0倍)	+1,214 (2.3倍)	+922 (1.9倍)	+769 (1.8倍)	+777 (1.8倍)	+3,912 (1.6倍)		
24	25	26	27	28	29	30	13,893人		
1,021人	1,838人	2,443人	2,413人	2,059人	2,095人	2,024人			
+189 (1.2倍)	+1,274 (3.3倍)	+1,293 (2.1倍)	+233 (1.1倍)	+129 (1.1倍)	+315 (1.2倍)	+221 (1.1倍)	+3,654 (1.4倍)		
31	1	2	3	4	5	6	15,899人		
1,410人	1,974人	3,121人	2,465人	2,153人	2,351人	2,425人			
+389 (1.4倍)	+136 (1.1倍)	+678 (1.3倍)	+52 (1.0倍)	+94 (1.0倍)	+256 (1.1倍)	+401 (1.2倍)	+2,006 (1.1倍)		
7	8	9	10	11	12	13	17,428人		
1,663人	2,396人	3,296人	2,809人	2,108人	2,148人	3,008人			
+253 (1.2倍)	+422 (1.2倍)	+175 (1.1倍)	+344 (1.1倍)	-45 (1.0倍)	-203 (0.9倍)	+583 (1.2倍)	+1,529 (1.1倍)		
14	15	16	17	18	19	20	20,074人		
1,528人	2,085人	3,210人	4,113人	3,306人	3,024人	2,808人			
-135 (0.9倍)	-311 (0.9倍)	-86 (1.0倍)	+1,304 (1.5倍)	+1,198 (1.6倍)	+876 (1.4倍)	-200 (0.9倍)	+2,646 (1.2倍)		
21	22	23	24	25	26	27	17,209人		
1,429人	2,504人	3,774人	2,815人	2,433人	2,283人	1,971人			
-99 (0.9倍)	+419 (1.2倍)	+564 (1.2倍)	-1,298 (0.7倍)	-873 (0.7倍)	-741 (0.8倍)	-837 (0.7倍)	-2,865 (0.9倍)		
28	29	30	31	1	2	3	11,020人		
975人	1,945人	2,284人	1,679人	1,458人	1,373人	1,306人			
-454 (0.7倍)	-559 (0.8倍)	-1,490 (0.6倍)	-1,136 (0.6倍)	-975 (0.6倍)	-910 (0.6倍)	-665 (0.7倍)	-6,189 (0.6倍)		

9~11月								※前週との比較	2022 (令和4年)
日	月	火	水	木	金	土	1週間合計		
4	5	6	7	8	9	10	8,964人		
799人	1,501人	1,797人	1,496人	1,194人	1,110人	1,067人			
-176 (0.8倍)	-444 (0.8倍)	-487 (0.8倍)	-183 (0.9倍)	-264 (0.8倍)	-263 (0.8倍)	-239 (0.8倍)	-2,056 (0.8倍)		
11	12	13	14	15	16	17	5,777人		
495人	1,050人	1,147人	800人	819人	766人	700人			
-304 (0.6倍)	-451 (0.7倍)	-650 (0.6倍)	-696 (0.5倍)	-375 (0.7倍)	-344 (0.7倍)	-367 (0.7倍)	-3,187 (0.6倍)		
18	19	20	21	22	23	24	3,837人		
311人	279人	978人	953人	558人	394人	364人			
-184 (0.6倍)	-771 (0.3倍)	-169 (0.9倍)	+153 (1.2倍)	-261 (0.7倍)	-372 (0.5倍)	-336 (0.5倍)	-1,940 (0.7倍)		
25	26	27	28	29	30	1	2,222人		
494人	391人	324人	278人	240人	296人	199人			
+183 (1.6倍)	+112 (1.4倍)	-654 (0.3倍)	-675 (0.3倍)	-318 (0.4倍)	-98 (0.8倍)	-165 (0.5倍)	-1,615 (0.6倍)		
2	3	4	5	6	7	8	1,711人		
113人	406人	322人	240人	239人	229人	162人			
-381 (0.2倍)	+15 (1.0倍)	-2 (1.0倍)	-38 (0.9倍)	-1 (1.0倍)	-67 (0.8倍)	-37 (0.8倍)	-511 (0.8倍)		
9	10	11	12	13	14	15	1,604人		
119人	134人	312人	315人	260人	256人	208人			
+6 (1.1倍)	-272 (0.3倍)	-10 (1.0倍)	+75 (1.3倍)	+21 (1.1倍)	+27 (1.1倍)	+46 (1.3倍)	-107 (0.9倍)		
16	17	18	19	20	21	22	1,732人		
84人	368人	329人	253人	222人	289人	187人			
-35 (0.7倍)	+234 (2.7倍)	+17 (1.1倍)	-62 (0.8倍)	-38 (0.9倍)	+33 (1.1倍)	-21 (0.9倍)	+128 (1.1倍)		
23	24	25	26	27	28	29	1,821人		
113人	396人	292人	241人	269人	303人	207人			
+29 (1.3倍)	+28 (1.1倍)	-37 (0.9倍)	-12 (1.0倍)	+47 (1.2倍)	+14 (1.0倍)	+20 (1.1倍)	+89 (1.1倍)		
30	31	1	2	3	4	5	2,154人		
118人	398人	392人	411人	104人	461人	270人			
+5 (1.0倍)	+2 (1.0倍)	+100 (1.3倍)	+170 (1.7倍)	-165 (0.4倍)	+158 (1.5倍)	+63 (1.3倍)	+333 (1.2倍)		
6	7	8	9	10	11	12	2,552人		
142人	508人	428人	402人	387人	422人	263人			
+24 (1.2倍)	+110 (1.3倍)	+36 (1.1倍)	-9 (1.0倍)	+283 (3.7倍)	-39 (0.9倍)	-7 (1.0倍)	+398 (1.2倍)		

全国の感染状況との比較（人口10万人当たりの感染者数）

適用日	まん延防止等重点措置の適用（36都道府県）
1/9	広島県、山口県、沖縄県
1/21	群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、岐阜県、愛知県、三重県、香川県、長崎県、熊本県、宮崎県
1/27	北海道、青森県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、石川県、長野県、静岡県、京都府、大阪府、兵庫県、島根県、岡山県、福岡県、佐賀県、大分県、鹿児島県
2/5	和歌山県
2/12	高知県

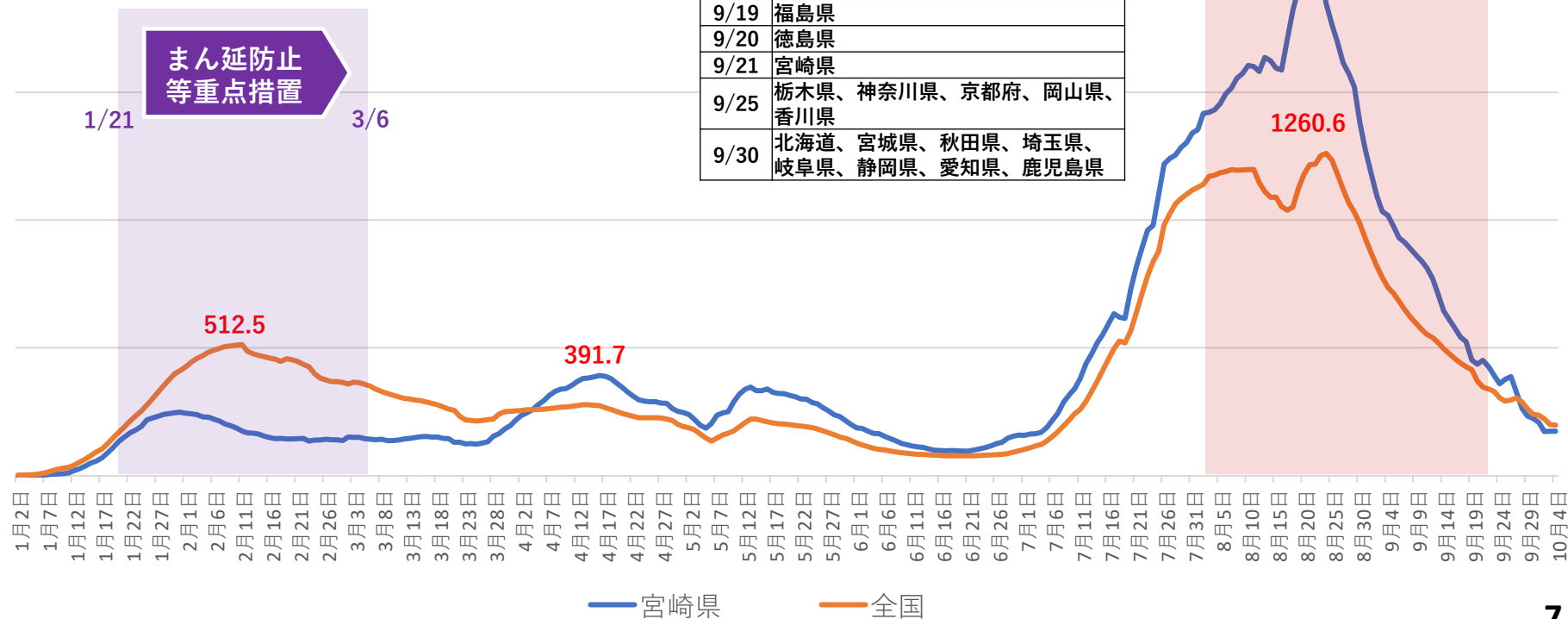
終了日	まん延防止等重点措置の終了
2/20	山形県、島根県、山口県、大分県、沖縄県
3/6	福島県、新潟県、長野県、三重県、和歌山県、岡山県、広島県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、宮崎県、鹿児島県
3/21	北海道、青森県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、石川県、岐阜県、静岡県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、香川県、熊本県

適用日	BA.5対策強化地域の適用（27道府県）
8/2	神奈川県、福岡県、熊本県
8/3	大阪府、鹿児島県
8/4	栃木県、埼玉県、千葉県、京都府、宮崎県、沖縄県
8/5	宮城県、新潟県、岐阜県、愛知県、三重県、岡山県
8/9	静岡県、愛媛県
8/10	北海道、香川県
8/12	秋田県、福島県、鳥取県、
8/16	高知県
8/19	徳島県
8/24	長野県

終了日	BA.5対策強化地域の終了
9/4	長野県
9/11	三重県
9/13	福岡県
9/14	千葉県、大阪府
9/15	鳥取県
9/16	新潟県、愛媛県、高知県、熊本県、沖縄県
9/19	福島県
9/20	徳島県
9/21	宮崎県
9/25	栃木県、神奈川県、京都府、岡山県、香川県
9/30	北海道、宮城県、秋田県、埼玉県、岐阜県、静岡県、愛知県、鹿児島県

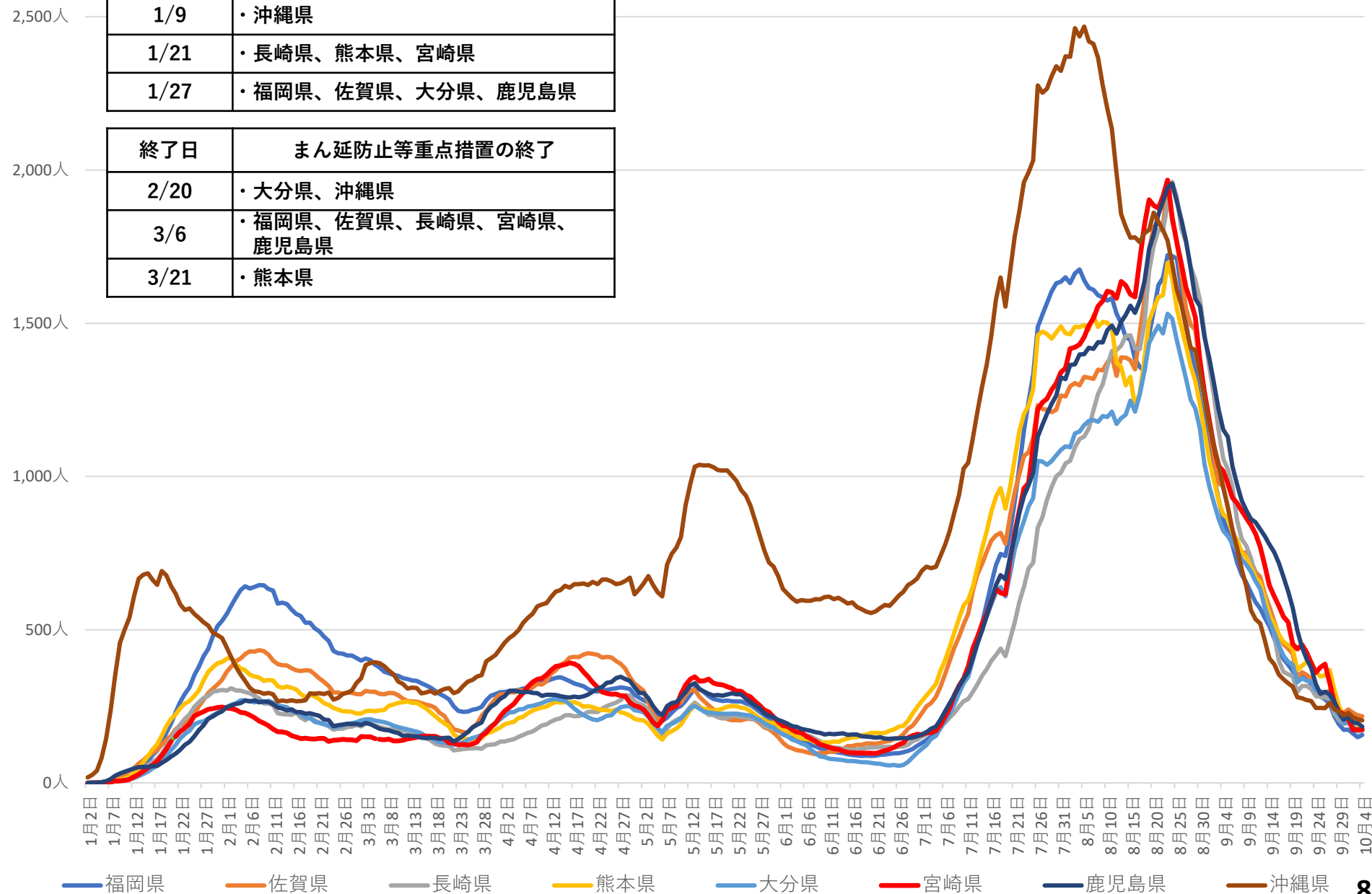
2,500人
2,000人

1,500人
1,000人
500人
0人



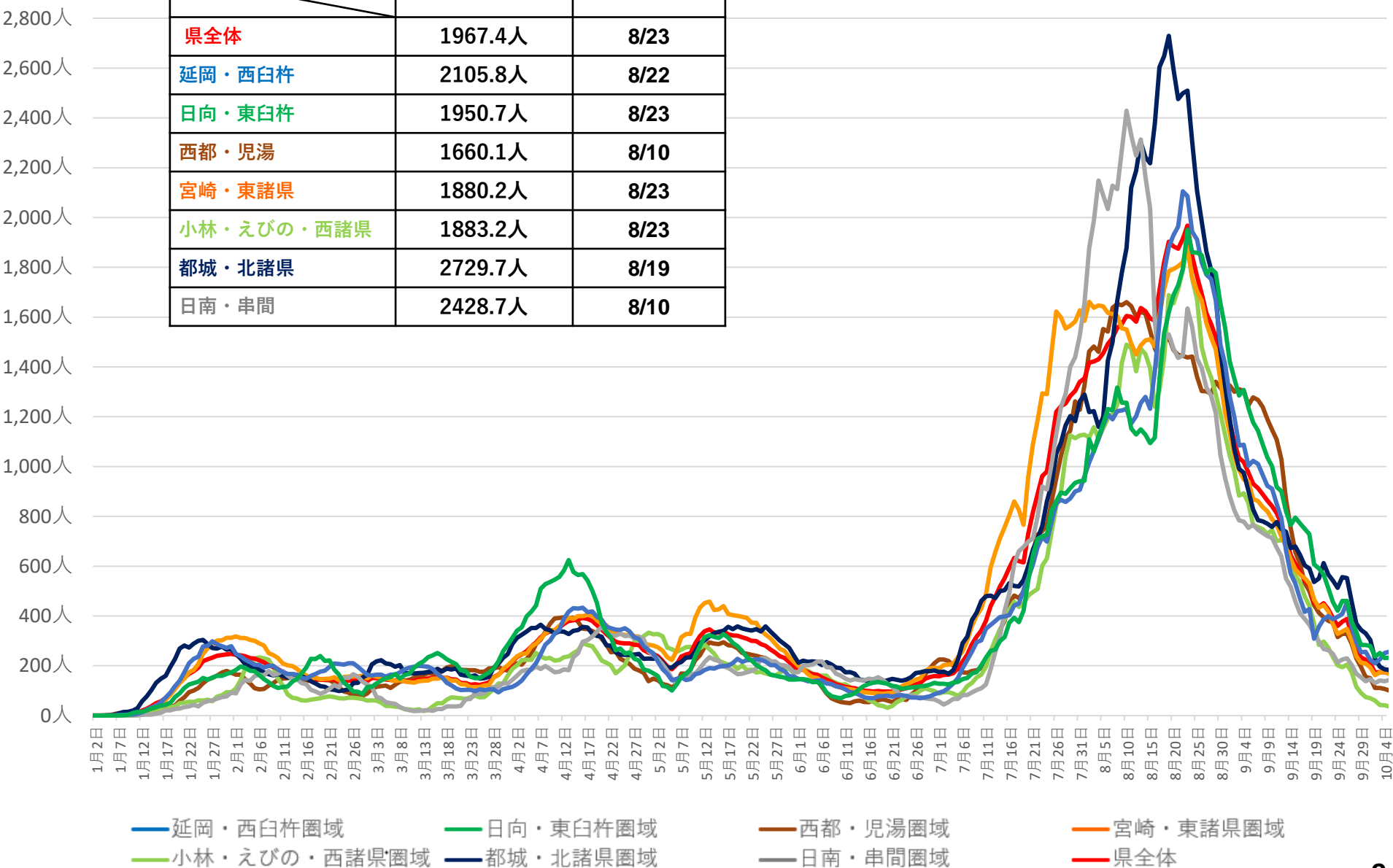
九州各県の感染状況との比較（人口10万人当たりの感染者数）

適用日	まん延防止等重点措置の適用
1/9	・ 沖縄県
1/21	・ 長崎県、熊本県、宮崎県
1/27	・ 福岡県、佐賀県、大分県、鹿児島県
終了日	まん延防止等重点措置の終了
2/20	・ 大分県、沖縄県
3/6	・ 福岡県、佐賀県、長崎県、宮崎県、鹿児島県
3/21	・ 熊本県



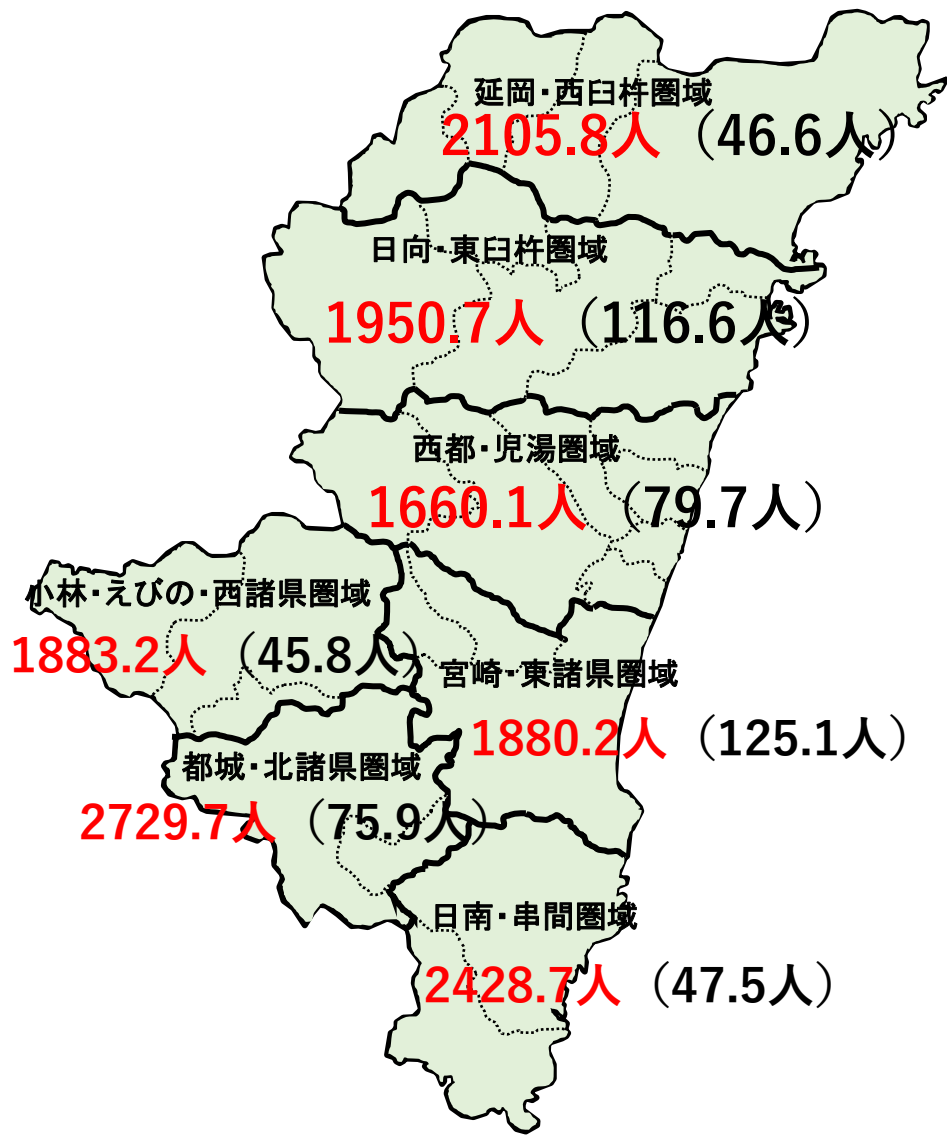
各圏域の感染状況の推移（人口10万人当たりの感染者数）

	ピーク時の数値	ピークの時点
県全体	1967.4人	8/23
延岡・西臼杵	2105.8人	8/22
日向・東臼杵	1950.7人	8/23
西都・児湯	1660.1人	8/10
宮崎・東諸県	1880.2人	8/23
小林・えびの・西諸県	1883.2人	8/23
都城・北諸県	2729.7人	8/19
日南・串間	2428.7人	8/10



各圏域・市町村別の感染状況

各圏域ピーク時の人口10万人当たりの感染者数



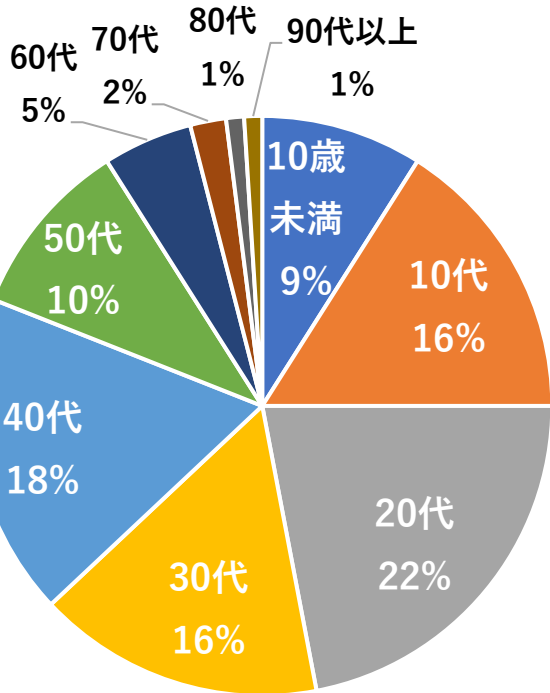
市町村別感染者数 (全数届出の見直し前までの実績 (~9/25))

圏域	市町村	第3波	第4波	第5波	第6波	第7波
延岡・西臼杵圏域	延岡市	105人	37人	181人	5,514人	14,191人
	日之影町	0人	0人	1人	39人	332人
	高千穂町	5人	2人	10人	400人	984人
	五ヶ瀬町	2人	1人	1人	79人	184人
	小計	112人	40人	193人	6,032人	15,691人
日向・東臼杵圏域	日向市	18人	85人	179人	3,055人	6,915人
	門川町	8人	11人	92人	843人	2,324人
	椎葉村	1人	3人	0人	47人	295人
	諸塚村	0人	0人	0人	64人	190人
	美郷町	8人	43人	2人	44人	355人
小計	35人	142人	273人	4,053人	10,079人	
宮崎・東諸県圏域	宮崎市	887人	668人	1,694人	20,681人	54,767人
	国富町	20人	10人	36人	1,020人	1,848人
	綾町	2人	4人	18人	277人	764人
	小計	909人	682人	1,748人	21,978人	57,379人
西都・児湯圏域	西都市	19人	25人	64人	1,103人	3,400人
	高鍋町	49人	11人	75人	844人	2,479人
	新富町	20人	12人	70人	629人	1,937人
	西米良村	0人	0人	0人	6人	74人
	木城町	6人	0人	5人	132人	605人
	川南町	10人	1人	43人	633人	1,832人
	都農町	14人	3人	11人	443人	1,417人
	小計	118人	52人	268人	3,790人	11,744人
都城・北諸県圏域	都城市	256人	140人	204人	8,163人	22,206人
	三股町	31人	27人	45人	1,395人	3,782人
	小計	287人	167人	249人	9,558人	25,988人
小林・えびの・西諸県圏域	小林市	29人	7人	46人	1,471人	4,763人
	えびの市	9人	6人	37人	396人	1,566人
	高原町	3人	2人	7人	373人	916人
	小計	41人	15人	90人	2,240人	7,245人
日南・串間圏域	日南市	18人	2人	103人	1,739人	6,491人
	串間市	11人	2人	12人	507人	1,728人
	小計	29人	4人	115人	2,246人	8,219人
県外		45人	10人	134人	447人	1,122人
合計		1,576人	1,112人	3,070人	50,344人	137,467人

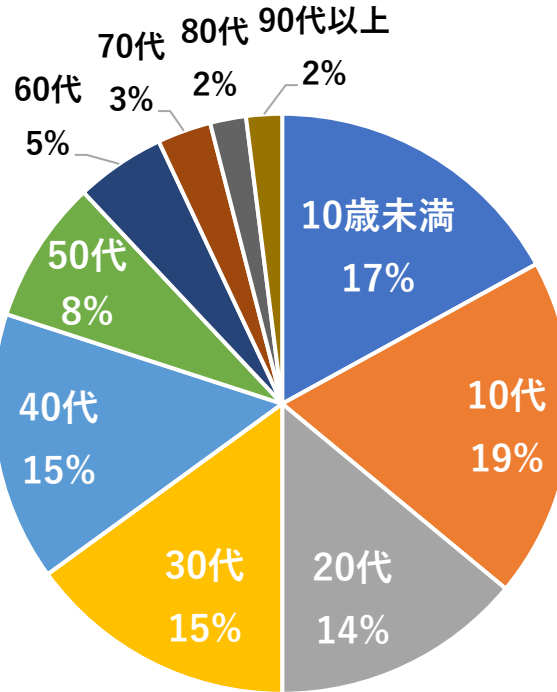
※ () は第5波までの最大値

感染者の年代別内訳

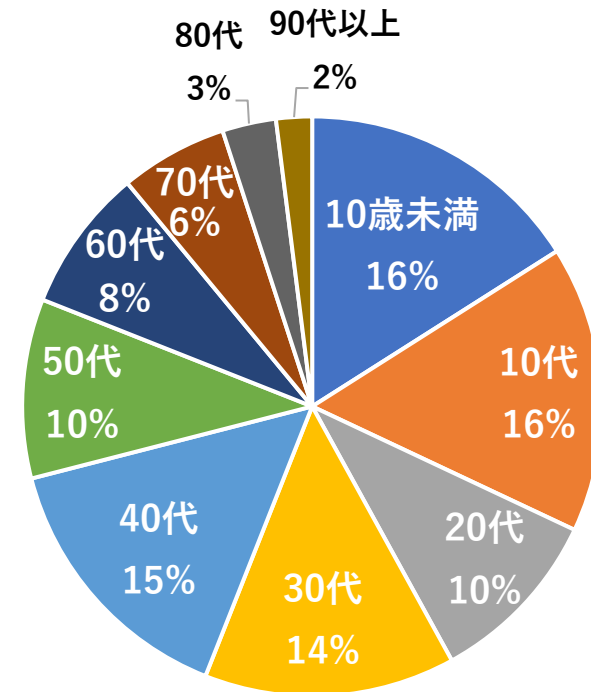
第5波 (3,070人)



第6波 (50,344人)

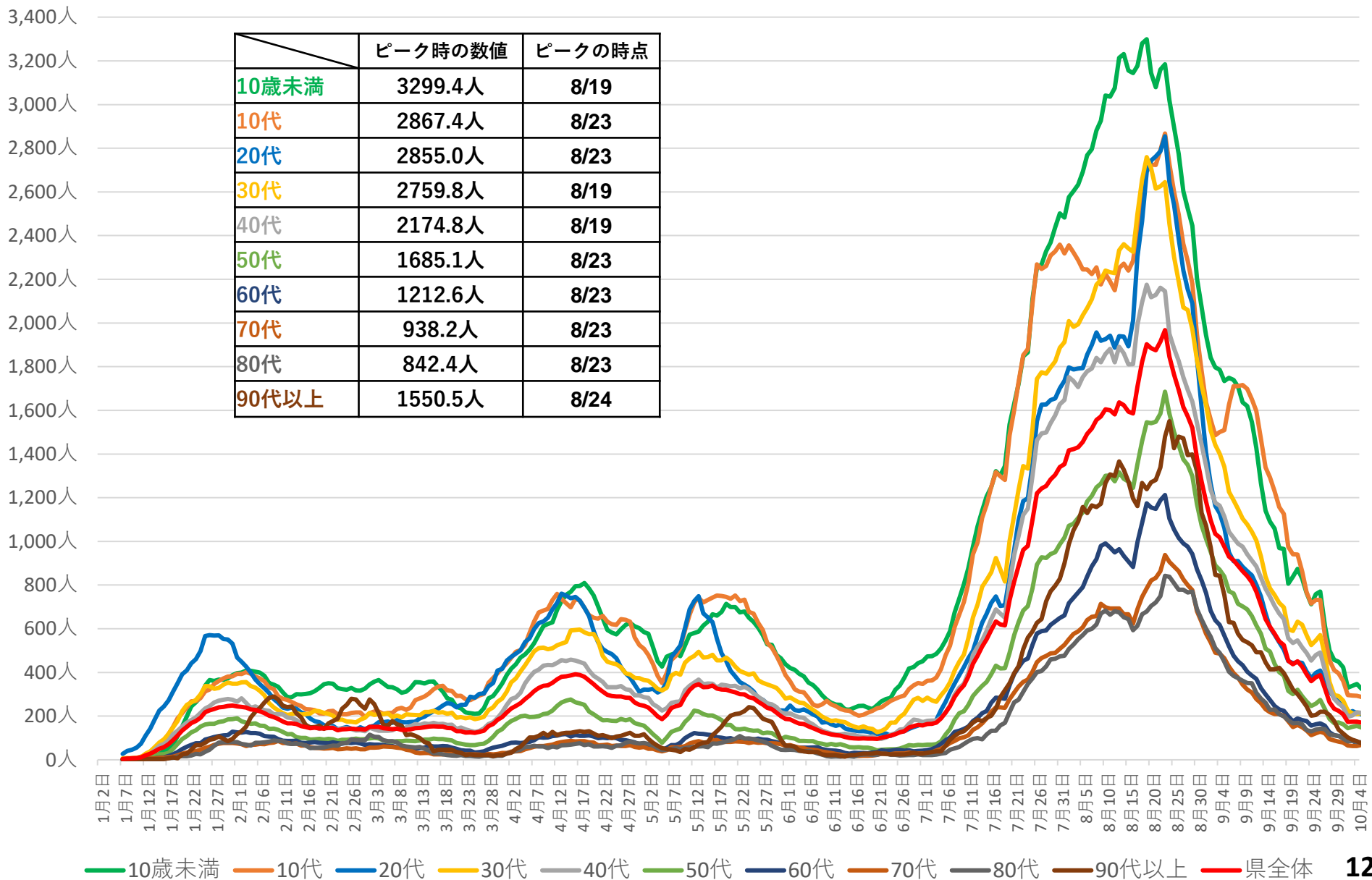


第7波 (140,036人)



	総感染者数	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代以上
第5波	3,070人	9%	16%	22%	16%	18%	10%	5%	2%	1%	1%
第6波	50,344人	17%	19%	14%	15%	15%	8%	5%	3%	2%	2%
第7波	140,036人	16%	16%	10%	14%	15%	10%	8%	6%	3%	2%

年代別の感染状況の推移（人口10万人当たりの感染者数）



高齢者施設等におけるクラスターの発生状況

	第5波	第6波	第7波
高齢者施設	2件	83件	144件
障がい者福祉施設・児童福祉施設	4件	25件	33件
医療機関	1件	21件	54件
学校・教育施設等	5件	238件	132件 8月15日まで(※)
職 場	21件	72件	26件 8月15日まで(※)

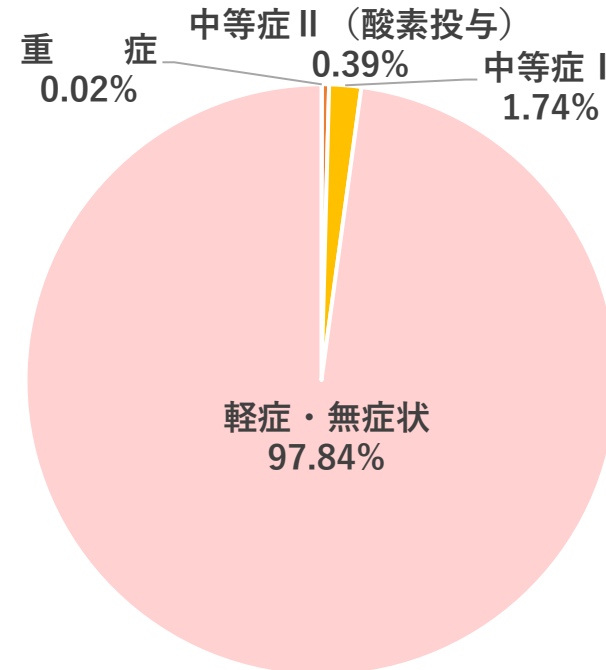
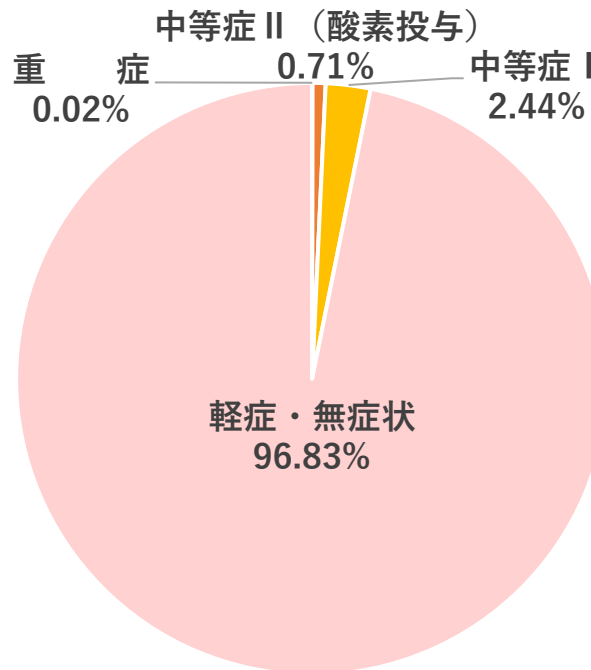
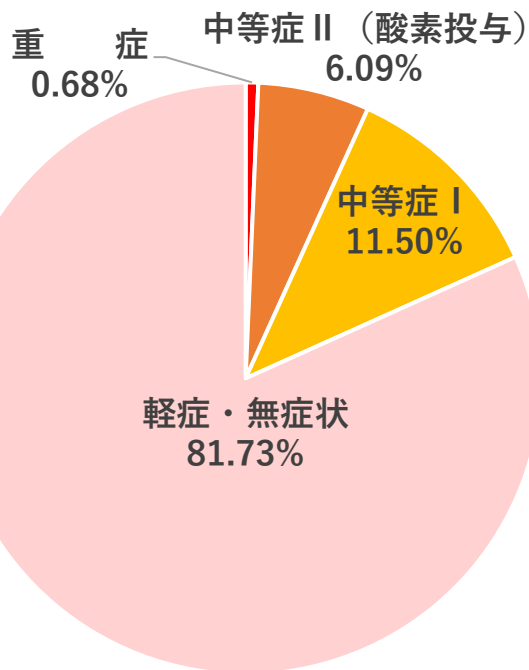
※ 積極的疫学調査の重点化等を踏まえ、8月16日以降、ハイリスク施設である「高齢者施設」、「医療機関」、「障がい者福祉施設・児童福祉施設」におけるクラスターを公表

感染者の症状別割合

第5波 (R3.6.21~10.10)
流行の主体：デルタ

第6波 (R4.1.2~6.19)
流行の主体：オミクロンBA.1、BA.2

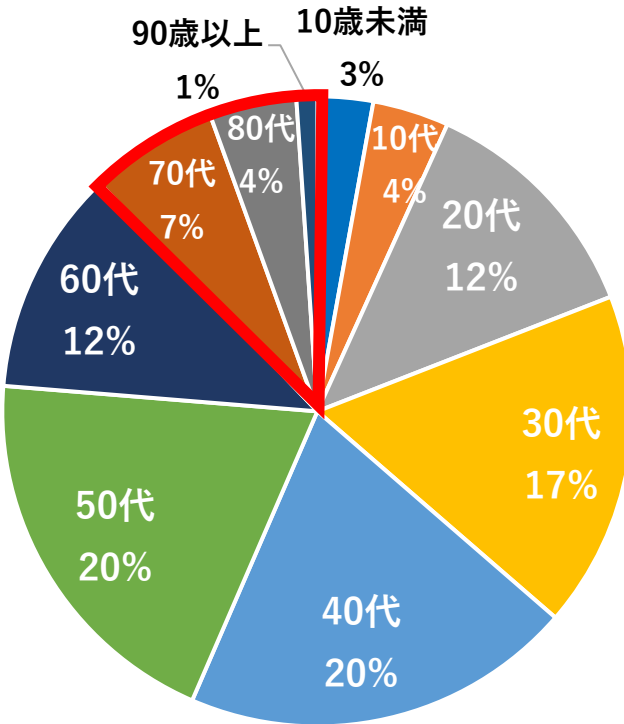
第7波 (6.20~10.4)
流行の主体：オミクロンBA.5



	第5波(R3.6.21~10.10)	第6波(R4.1.2~6.19)	第7波(6.20~10.4)
総感染者数	3,070人	50,344人	140,036人
総入院者数	561人 (18.27%)	1,598人 (3.17%)	3,022人 (2.16%)
※1日の入院者数(確保病床：最大)	※155人	※115人	※178人
重症	21人 (0.68%)	11人 (0.02%)	35人 (0.02%)
中等症II (酸素投与)	187人 (6.09%)	358人 (0.71%)	544人 (0.39%)
中等症I	353人 (11.50%)	1,229人 (2.44%)	2,443人 (1.74%)
軽症・無症状	2,509人 (81.73%)	48,746人 (96.83%)	137,014人 (97.84%)

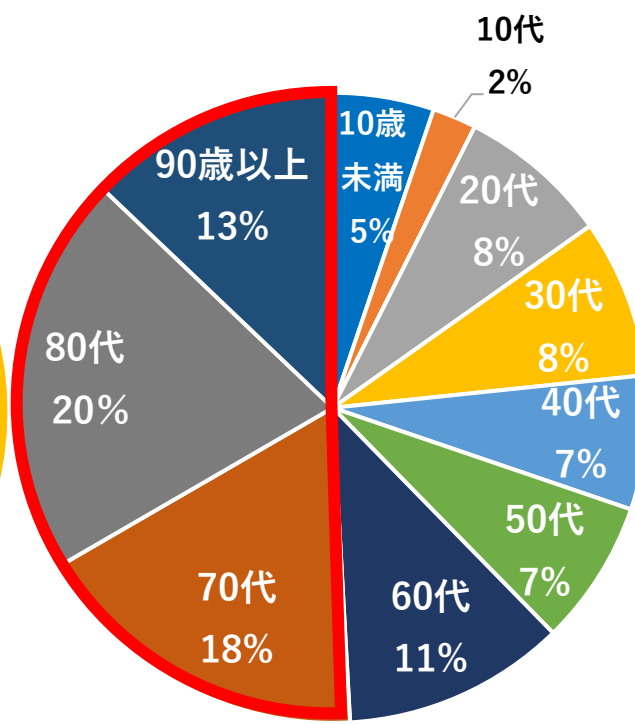
入院者の状況

第5波 (561人)



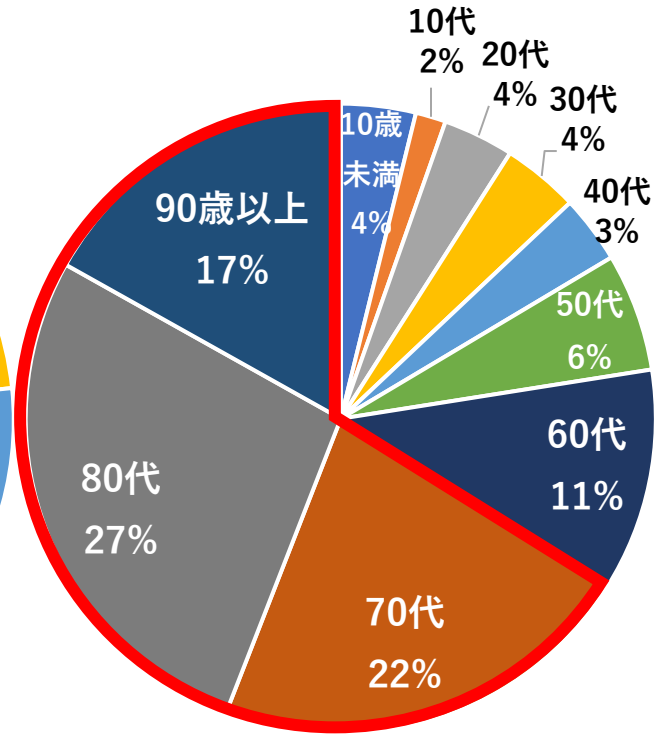
70代以上が占める割合
12%

第6波 (1,598人)



70代以上が占める割合
51%

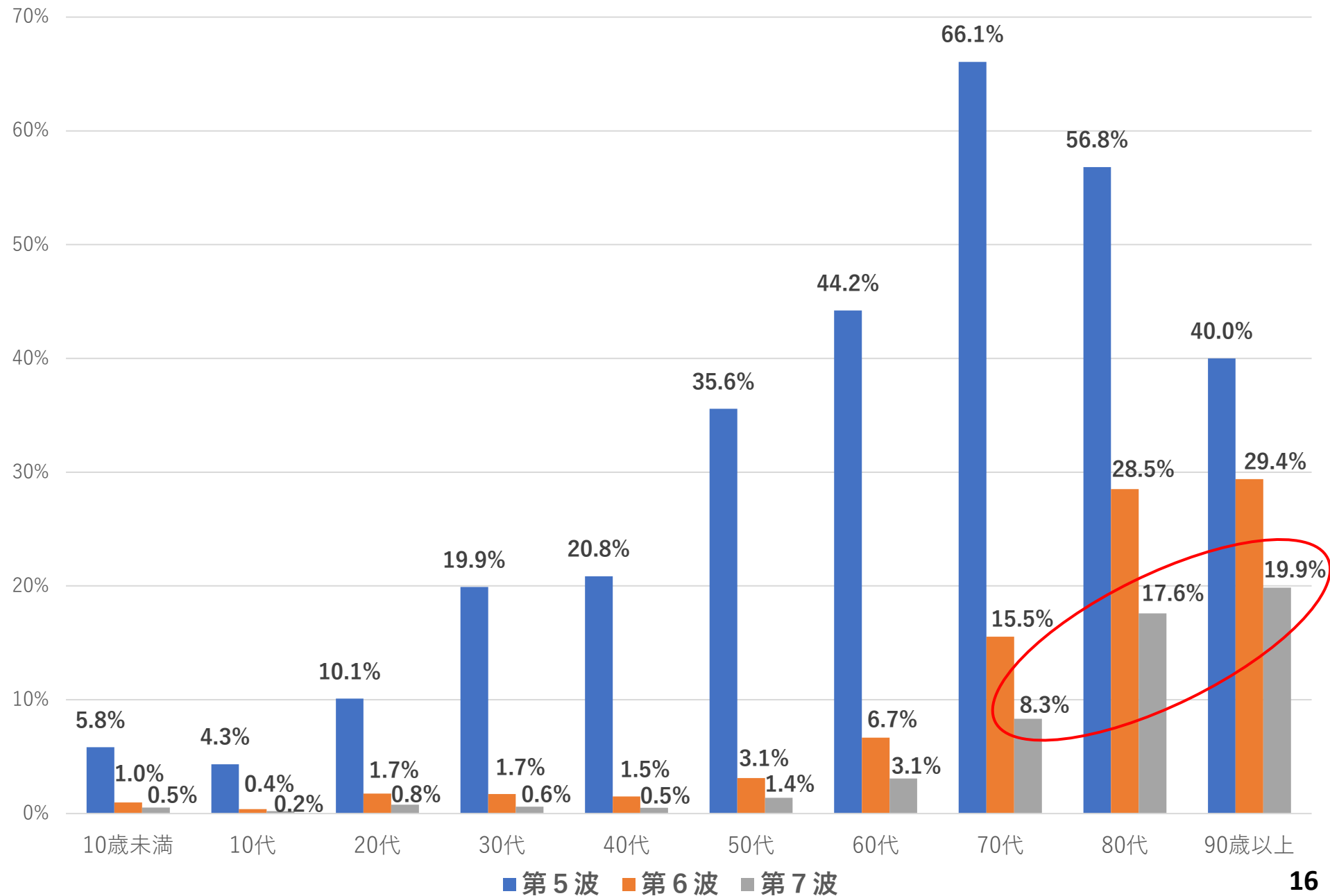
第7波 (3,022人)



70代以上が占める割合
66%

	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90歳以上	合計	入院率
第5波	16人	22人	69人	97人	113人	111人	65人	37人	25人	6人	561人	18.3%
第6波	83人	36人	124人	130人	110人	119人	183人	280人	327人	206人	1,598人	3.2%
第7波	116人	47人	110人	119人	105人	183人	347人	663人	822人	510人	3,022人	2.2%

各年代別の感染者数に占める入院者数の割合



重症者及び死者の状況

■重症者

	第5波	第6波	第7波
重症者数	21人	11人	35人
10代	0人 (-)	1人 (9%)	1人 (3%)
20代	1人 (5%)	0人 (-)	2人 (6%)
30代	1人 (5%)	1人 (9%)	0人 (-)
40代	1人 (5%)	0人 (-)	2人 (6%)
50代	8人 (38%)	3人 (27%)	4人 (11%)
60代	4人 (19%)	1人 (9%)	10人 (29%)
70代	5人 (24%)	2人 (18%)	10人 (29%)
80代	1人 (5%)	2人 (18%)	4人 (11%)
90代	0人 (-)	1人 (9%)	2人 (6%)
重症率	0.68%	0.02%	0.02%

■死者

	第5波	第6波	第7波
死者数	14人	104人	223人
30代	0人 (-)	1人 (1%)	0人 (-)
50代	1人 (7%)	2人 (2%)	5人 (2%)
60代	3人 (22%)	1人 (1%)	10人 (4%)
70代	3人 (22%)	9人 (9%)	48人 (22%)
80代	6人 (42%)	43人 (41%)	72人 (32%)
90代	1人 (7%)	41人 (39%)	74人 (33%)
100歳以上	0人 (-)	7人 (7%)	14人 (6%)
致死率	0.46%	0.21%	0.16%

【第7波における重症者の基礎疾患の事例】

呼吸器疾患（12）、高血圧（10）、心疾患（8）、糖尿病（7）など ※（ ）は人数、重複あり

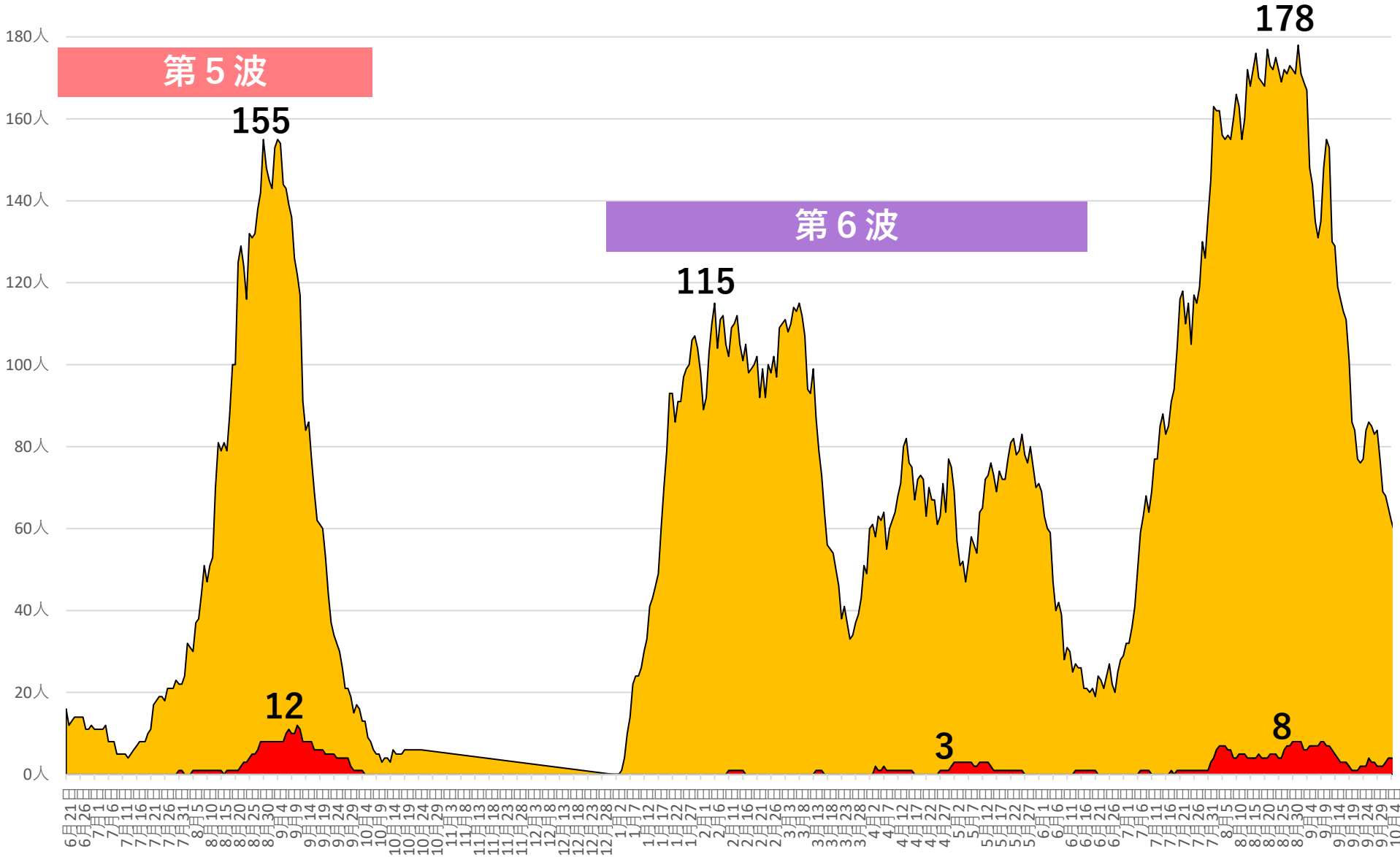
【第7波における死者の基礎疾患の事例】

高血圧（119）、心疾患（52）、脳梗塞（49）、糖尿病（42）など ※（ ）は人数、重複あり

入院者・重症者の推移

■ 重症者 ■ 入院者

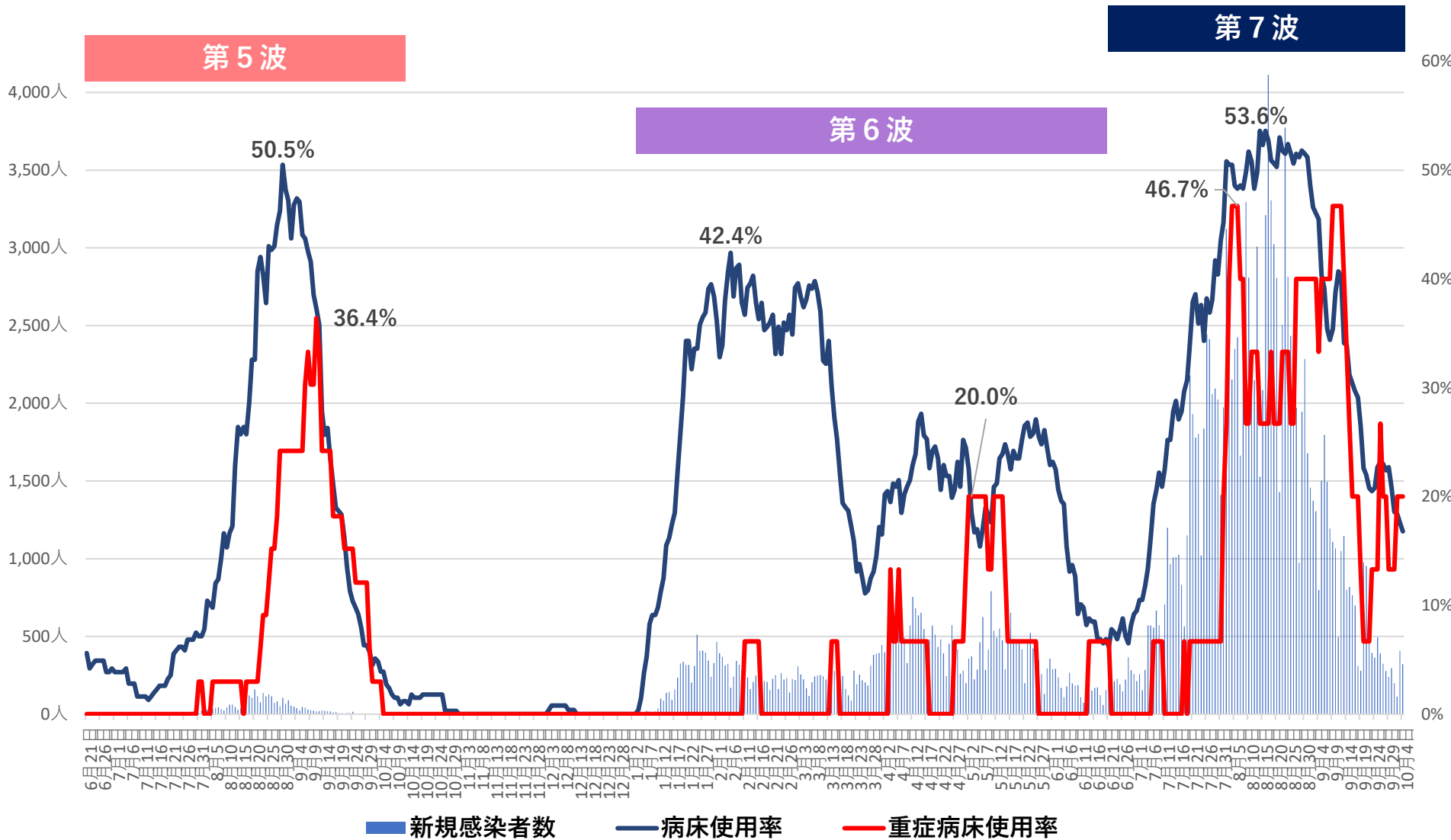
第7波



病床使用率の推移

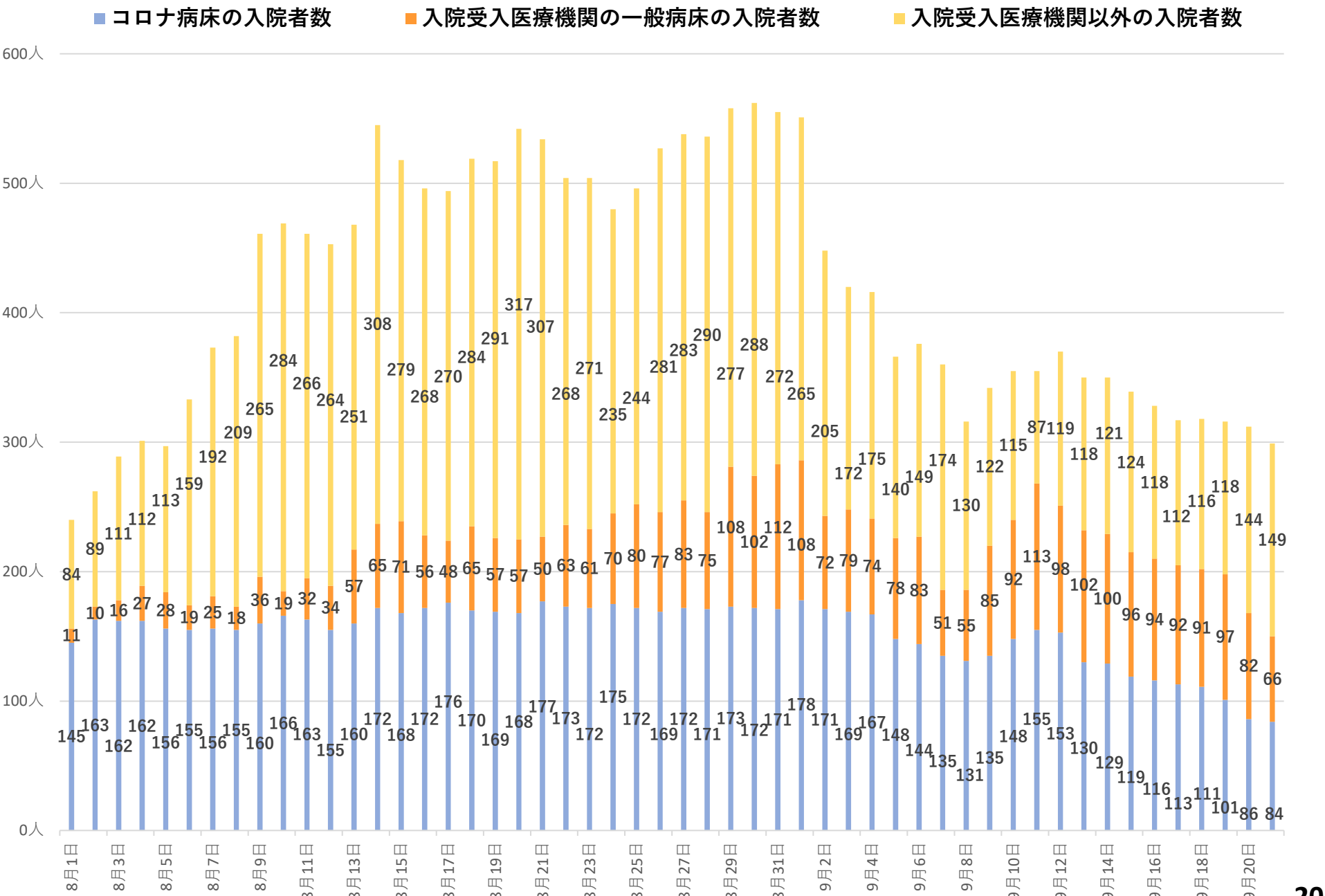
312床 (7/27~) 321床 (8/1~) 367床 (9/1~) 381床 (9/7~)

301床 (6/21~)	307床 (7/9~)	327床 (9/2~)	332床 (9/28~)	265床 (11/25~)	271床 (1/18~)	278床 (2/10~)	289床 (3/3~)	297床 (3/24~)	306床 (4/21~)		334床 (8/17~)	370床 (9/22~)
-----------------	----------------	----------------	-----------------	------------------	-----------------	-----------------	----------------	-----------------	-----------------	--	-----------------	-----------------



※病床使用率、重症病床使用率は、新型コロナウイルスの確保病床における入院患者をベースに算定

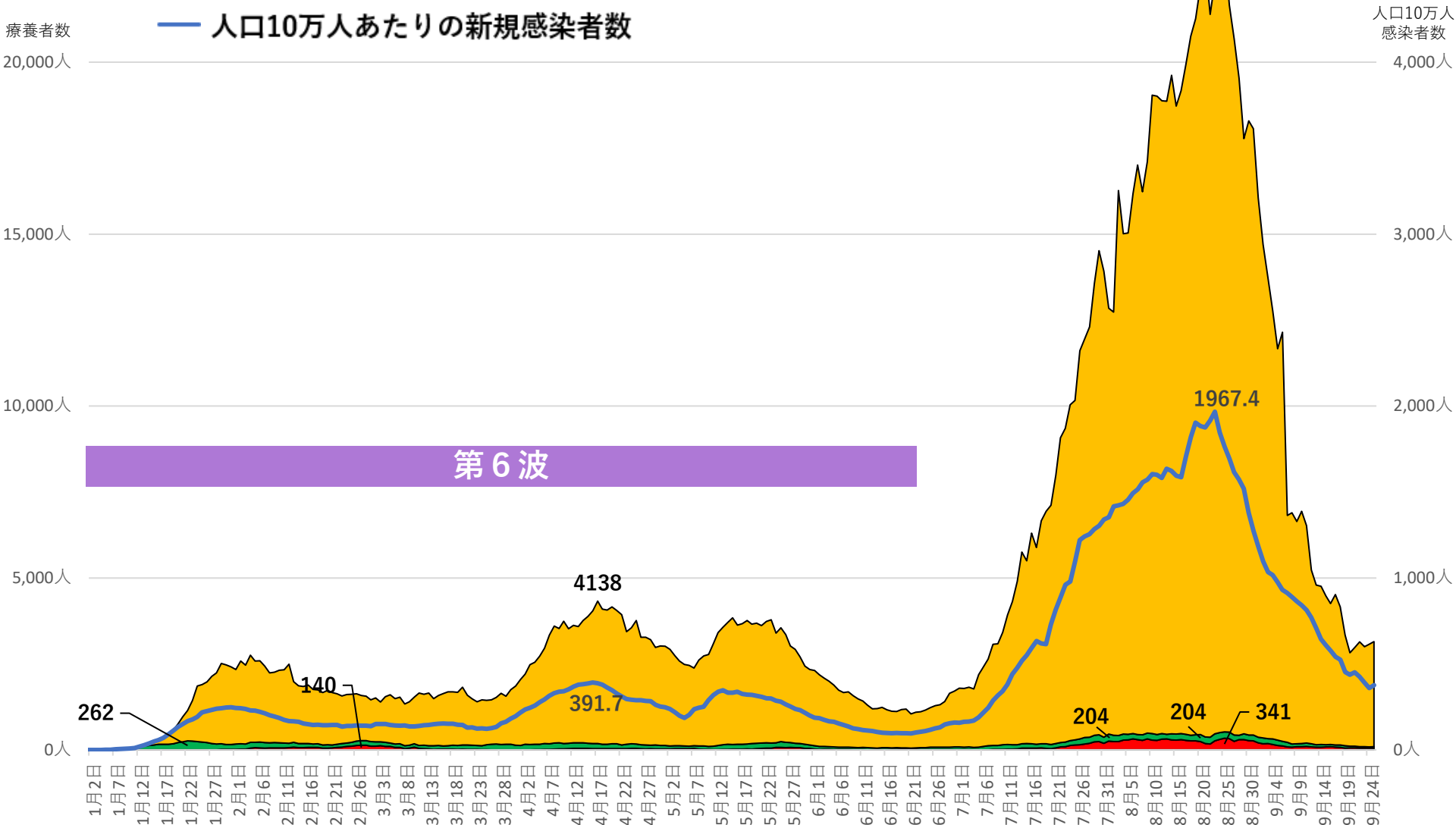
第7波の感染拡大期における一般病床を含む入院者数の推移



療養者数の推移

- 施設療養者数
- 宿泊療養者数
- 自宅療養者数
- 人口10万人あたりの新規感染者数

第7波

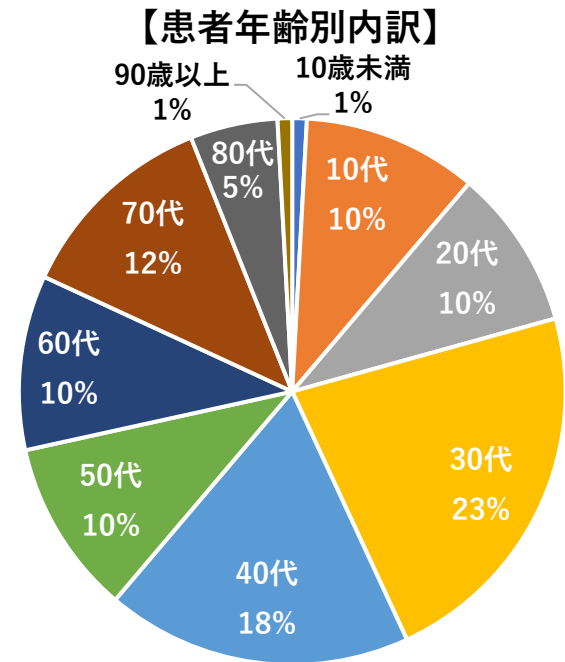


※全数届出の見直しに伴い、自宅療養者数は9/25までの実績

自宅療養者初期治療センターの状況

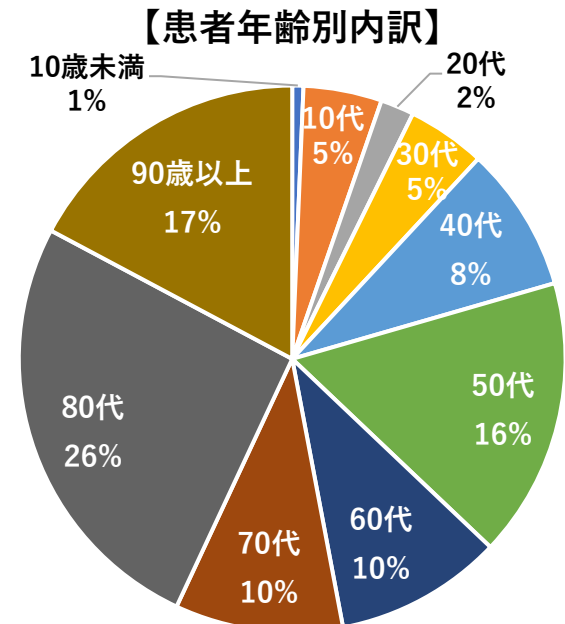
1 自宅療養者初期治療センター

- 稼働期間
R4.8.8～9.25（37日間）
- 受入対象
自宅療養者のうち咽頭痛等により食事が摂れない患者や、
症状悪化を訴える患者
- 受入人数
延べ116人（1日最大8人を受入）
- 主な処置内容
処方 延べ60人、点滴加療 延べ83人
- 受入後の経過
5人が受入後に入院したが、その後退院済み（重症者なし）



2 延岡地区治療センター

- 稼働期間
R4.8.8～10.16（58日間）
- 受入対象
療養者のうち咽頭痛等により食事が摂れない患者や、
症状悪化を訴える患者
- 受入人数
延べ151人（1日最大7人を受入）
- 主な処置内容
点滴加療 延べ150人、酸素投与 延べ6人
- 受入後の経過
受入後に入院した者なし



治療薬の投与状況

1 中和抗体薬（ゼビュディ）

	第6波（1～6月）	第7波（7～9月）
登録機関数	49医療機関（6月30日時点）	55医療機関（9月30日時点）
投与者数	延べ1,660人 ※うち、重症化予防センターによる 投与者数 延べ473人	延べ282人

2 経口抗ウイルス薬

①ラゲブリオ

	第6波（1～6月）	第7波（7～9月）
登録機関数	188医療機関、131薬局 （6月30日時点）	310医療機関、216薬局 （9月15日時点）
投与者数	延べ971人 （医療機関 484人、薬局 487人）	延べ4,827人 （医療機関 1,597人、薬局 3,230人）

②パキロビット

	第6波（1～6月）	第7波（7～9月）
登録機関数	43医療機関、17薬局 （6月30日時点）	98医療機関、33薬局 （9月30日時点）
投与者数	延べ81人 （医療機関 56人、薬局 25人）	延べ199人 （医療機関 159人、薬局 40人）

（注）厚生労働省の情報提供から作成。

ラゲブリオは、9月16日から一般流通が開始され、全ての医療機関・薬局で取扱可能となったため、同情報提供も9月15日で終了。

行政検査数の推移

	第5波	第6波	第7波
行政検査数	28,698件	120,603件	46,043件
行政検査での陽性者数	1,810件	14,179件	3,030件
陽性率	6.3%	11.8%	6.6%
1日当たりの検査数	256.2件	713.6件	430.3件

第7波

(人・件)

4000

3000

2000

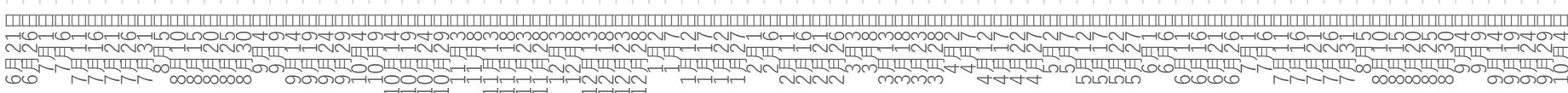
1000

0

第6波

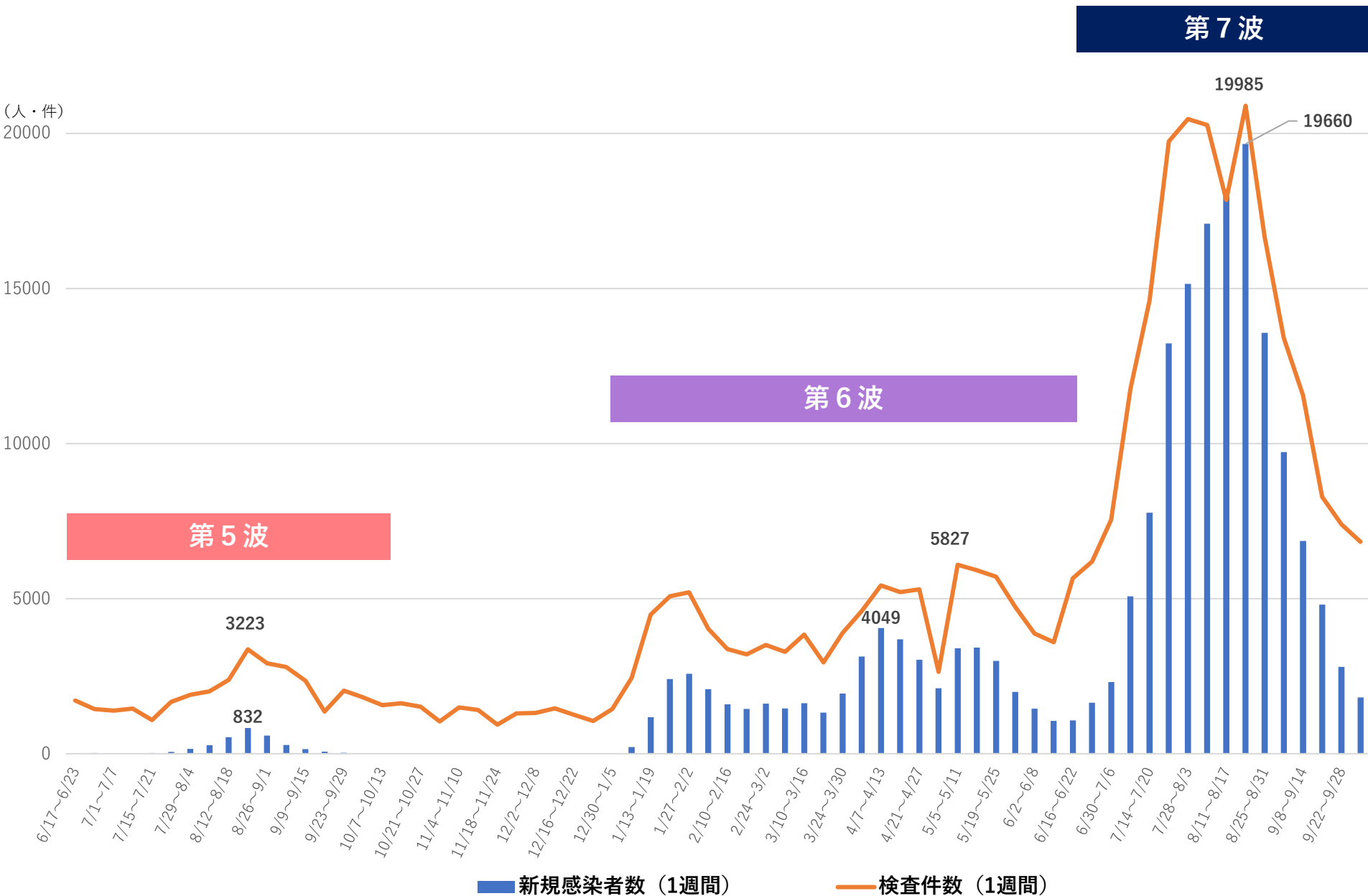
行政検査の重点化 (3/16~)

第5波



■ 1日当たりの新規感染者数 — PCR検査（行政検査）数

医療機関における検査数の推移（1週間ごと）

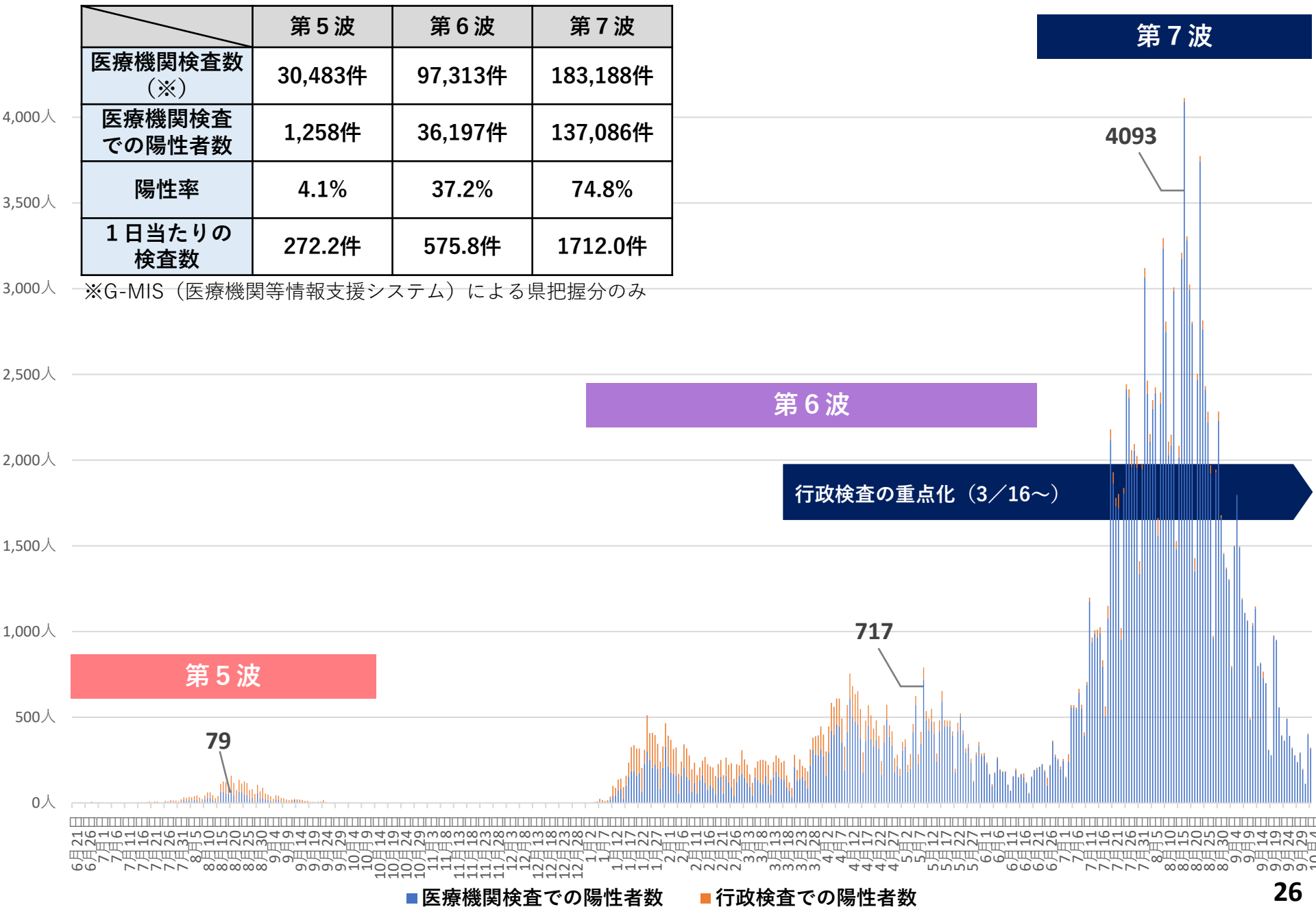


※G-MIS（医療機関等情報支援システム）による県把握分のみ

医療機関における検査での陽性者数の推移

	第5波	第6波	第7波
医療機関検査数 (※)	30,483件	97,313件	183,188件
医療機関検査 での陽性者数	1,258件	36,197件	137,086件
陽性率	4.1%	37.2%	74.8%
1日当たりの 検査数	272.2件	575.8件	1712.0件

※G-MIS（医療機関等情報支援システム）による県把握分のみ



無料検査数の推移（1週間ごと）

	第6波	第7波
無料検査数	165,585件	179,299件
無料検査での陽性者数	3,087件	7,246件
陽性率	1.9%	4.0%
1日当たりの検査数	985.6件	1707.6件

第7波

陽性者登録センターの運用（8/8～）

(人・件)
20,000

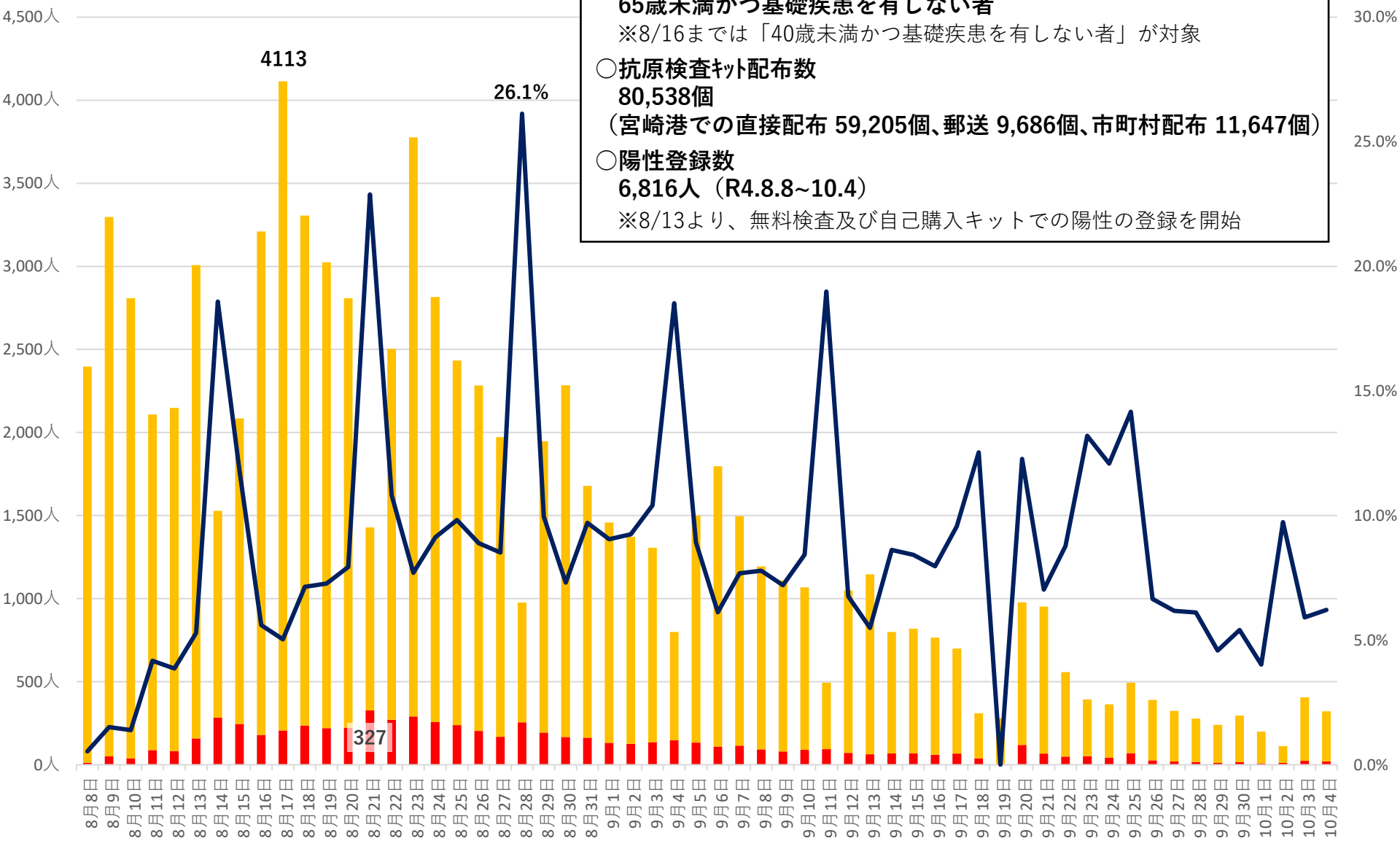


陽性者登録センターでの陽性者登録状況

○登録対象
65歳未満かつ基礎疾患を有しない者
※8/16までは「40歳未満かつ基礎疾患を有しない者」が対象

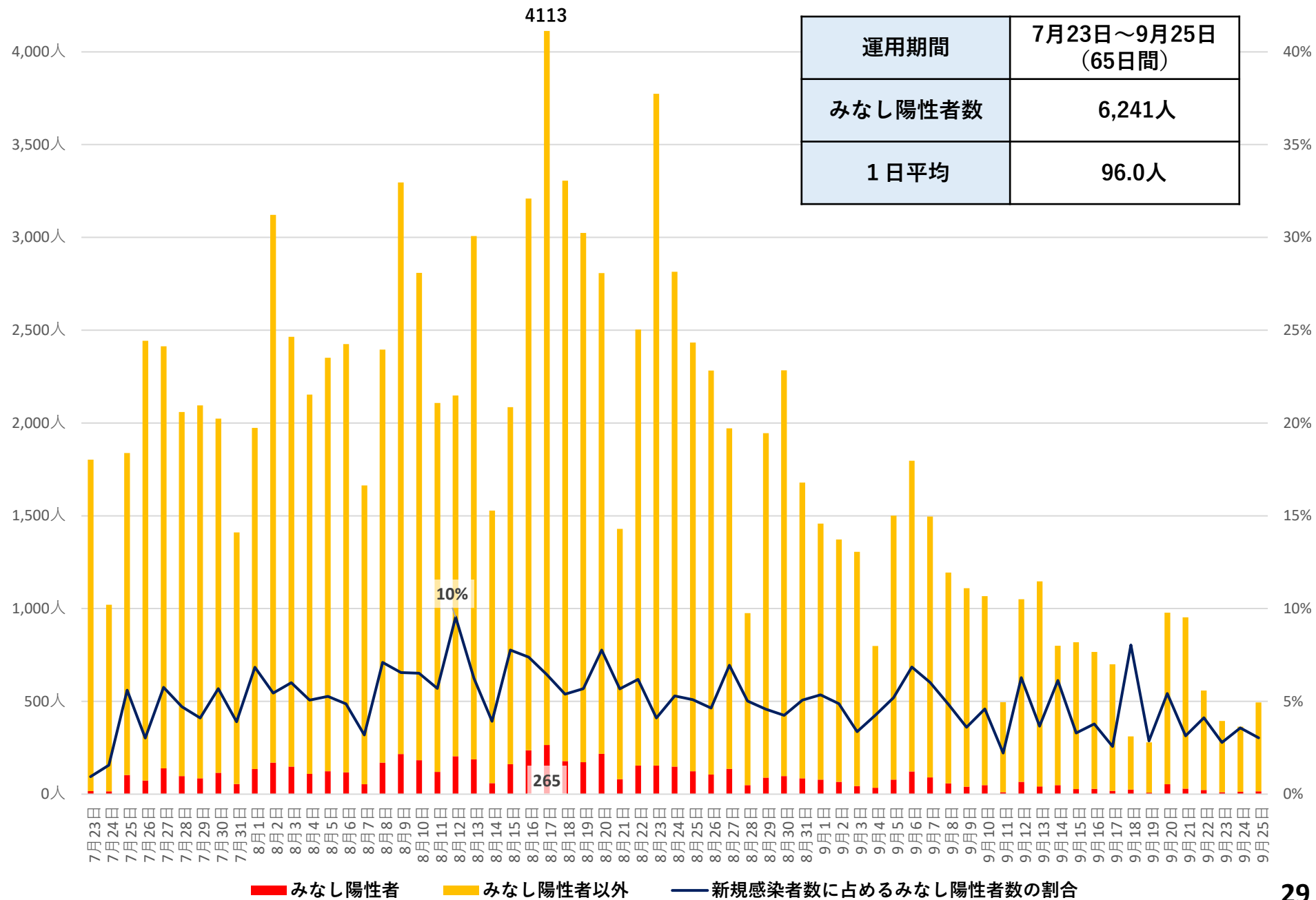
○抗原検査キット配布数
80,538個
(宮崎港での直接配布 59,205個、郵送 9,686個、市町村配布 11,647個)

○陽性登録数
6,816人 (R4.8.8~10.4)
※8/13より、無料検査及び自己購入キットでの陽性の登録を開始



■陽性者登録センターでの陽性者数 ■行政検査、医療機関検査での陽性者数 —全陽性者に占める陽性者登録センターでの陽性者の割合

みなし陽性者数（疑似症患者数）の推移



その他の検査の実施状況

1 高齢者施設等職員向けの検査

- 3月以降、県から各施設に4回にわたり抗原検査キットを配布し、職員向けの検査を実施

対象施設	配布実績		陽性確定数 (※)
	延べ事業所数	配布個数	
高齢者施設	3,653事業所	307,800個	223件
障がい児・者施設	311事業所	37,080個	13件
計	3,964事業所	344,880個	236件

※陽性確定数は2回目分までの実績で3・4回目分の実績は現在集計中

2 変異株ゲノム解析

- 変異株の動向を監視するため、県の衛生環境研究所において、ゲノム解析を継続的に実施

■検査数（1月～9月）

1,889件

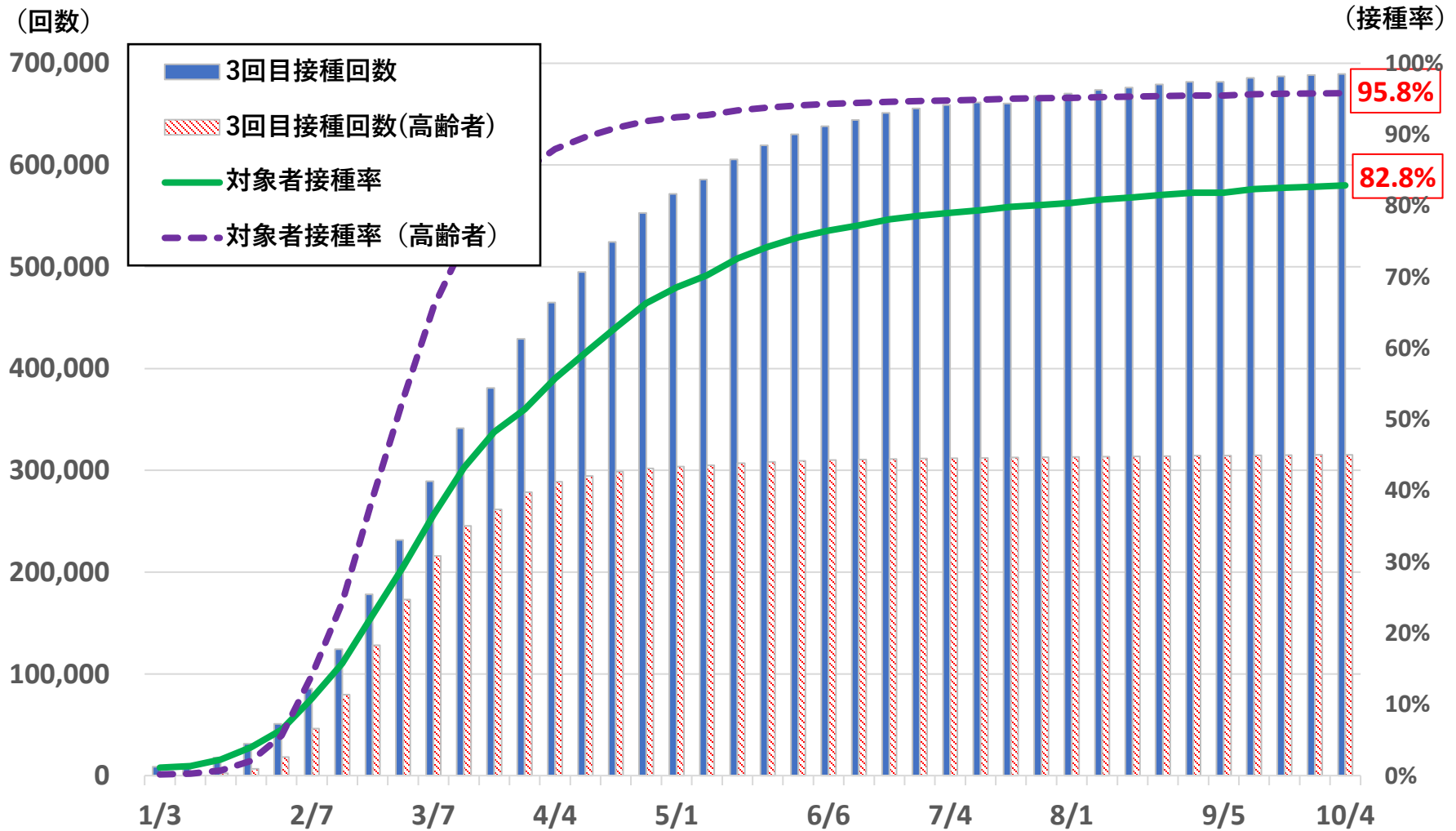
※うち、BA.1系統：728件、BA.2系統：686件、BA.4系統：6件、BA.5系統：452件

■主な結果

1月	7日	オミクロン株	BA.1系統	初確認
3月	23日	オミクロン株	BA.2系統	初確認
6月	29日	オミクロン株	BA.2.12.1系統	初確認
7月	1日	オミクロン株	BA.5系統	初確認
7月	15日	オミクロン株	BA.4系統	初確認

ワクチン接種の状況（R4.10.4時点）

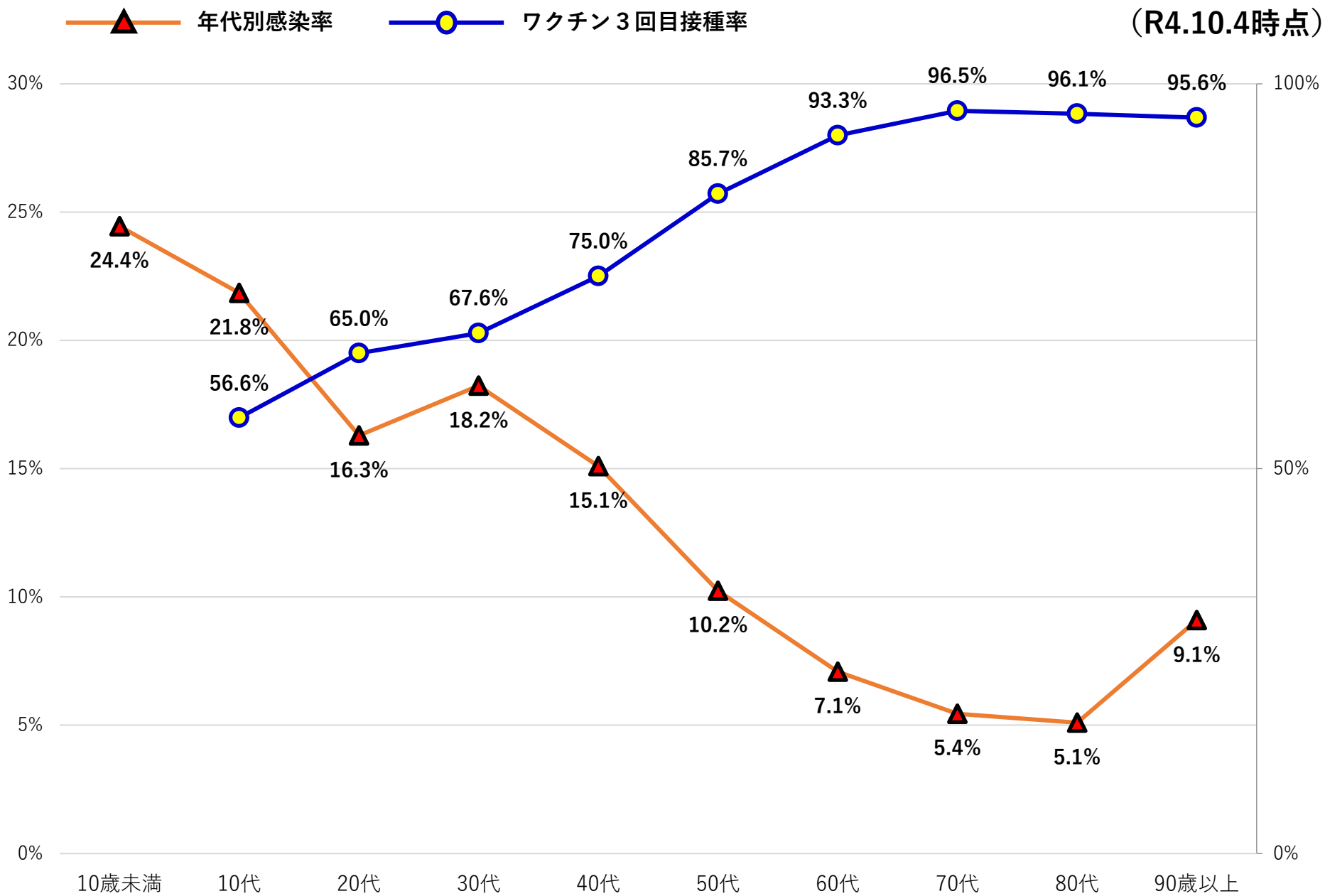
1 3回目接種の状況



2 小児（5 - 11歳）接種の状況

対象者数	68,709人	1回目	24.9%	2回目	23.4%	3回目	1.0%
------	---------	-----	-------	-----	-------	-----	------

第7波における年代別の感染率とワクチン3回目接種率

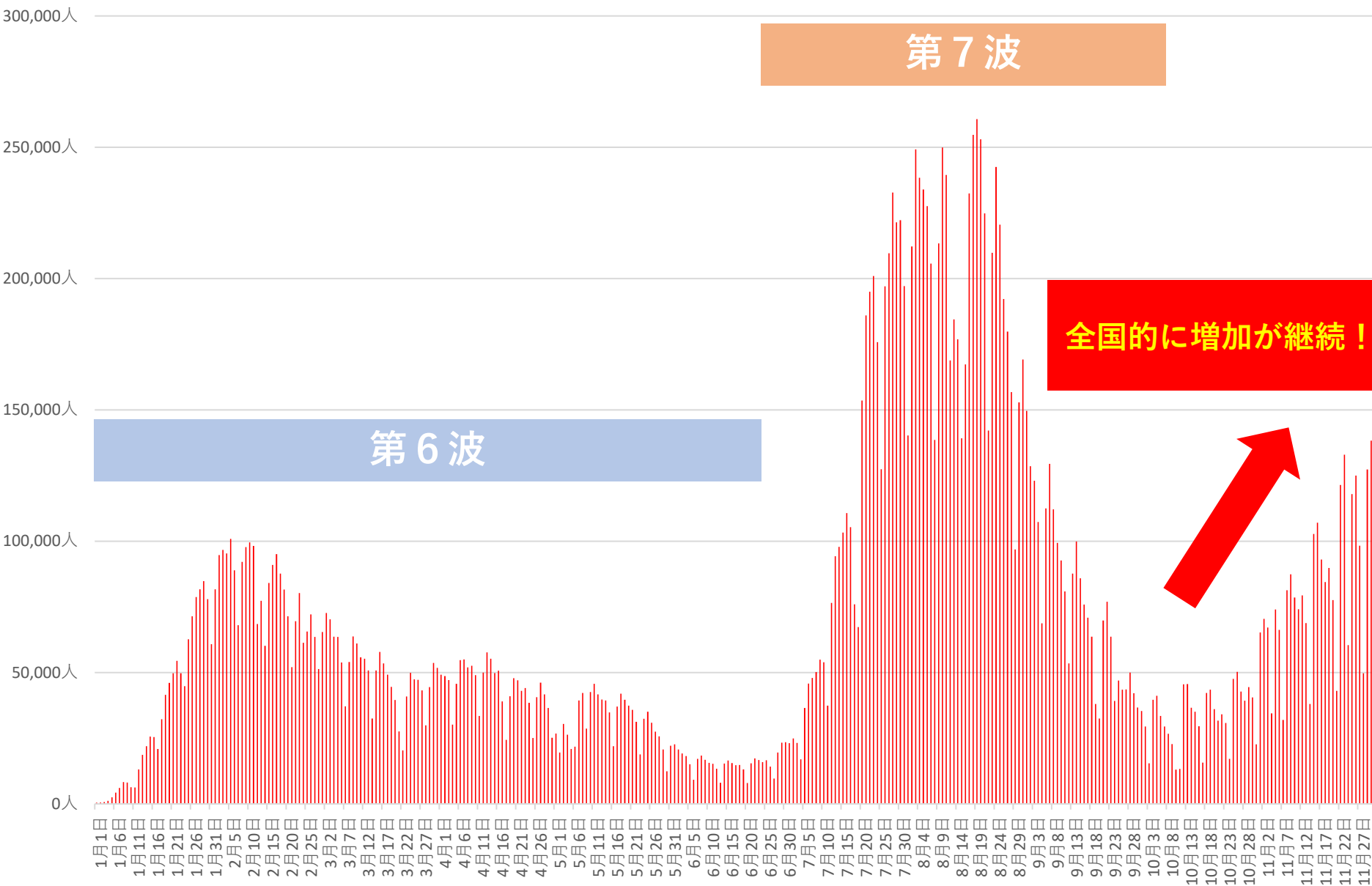


※10代の接種率は12歳以上で算定

- 国において、新たなレベル分類の見直しが行われ、今後オミクロン株と同程度の感染力・病原性の変異株による感染拡大が生じ、保健医療の負荷が高まった場合への対応方針が決定されたところ。
- 県では、国の方針を踏まえつつ、本県のぜい弱な医療提供体制に鑑み、県の対応方針に基づき、引き続き早め早めに警報等を発令し、県民への注意喚起や必要な行動要請等を行う。

国のレベル分類	
レベル4 <small>(医療機能不全期)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・膨大な数の感染者で一般外来にも患者が殺到 ・救急車を要請しても対応できず、通常医療も含めた外来医療全体がひっ迫し、機能不全の状態 ・多数の医療従事者の欠勤者発生と相まって、入院医療がひっ迫 <p>【病床使用率/重症病床使用率 概ね80%超】</p>
レベル3 <small>(医療負荷増大期)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・発熱外来や救急外来に多くの患者が殺到（重症化リスクの高い方がすぐに受診できない事象が発生） ・救急搬送困難事例が急増 ・入院患者も増加し、医療従事者にも欠勤者が多数発生 <p>【病床使用率/重症病床使用率 概ね50%超】</p> <p>→国が「医療ひっ迫防止対策強化地域」へ指定 →感染拡大が続き、医療機能が不全に至る恐れがある場合、国が「医療非常事態地域」へ指定</p>
レベル2 <small>(感染拡大初期)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・発熱外来の患者数が急増 ・救急外来の受診者数も増加 <p>【病床使用率 概ね30～50%】</p>
レベル1 <small>(感染小康期)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・外来医療・入院医療ともに負荷が小さい <p>【病床使用率 概ね0～30%】</p>

県の対応
<p>病床使用率/重症病床使用率 50%超 又はそのおそれがある場合 (感染状況等も踏まえ総合的に判断)</p>
<p>【第一段階】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「医療非常事態宣言」を発令 ・「医療ひっ迫防止対策強化地域」への指定を国へ要請 <p>【第二段階】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「医療非常事態地域」への指定を国へ要請 <p><国の想定対応例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・外出・移動は必要不可欠なものに限ること（出勤大幅抑制、帰省・旅行の自粛）を要請 ・イベントの延期等の慎重な対応を要請（飲食店や施設の時短・休業は要請しない） ・学校の授業は継続、部活動の大会や学校行事等は開催方式の変更等を含め慎重な対応を要請
<p>病床使用率/重症病床使用率 25%超 又はそのおそれがある場合 (感染状況等も踏まえ総合的に判断)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・「医療緊急警報」を発令
<p>病床使用率/重症病床使用率 15%超</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・「医療警報」を発令



1日当たりの新規感染者数（前週との比較）

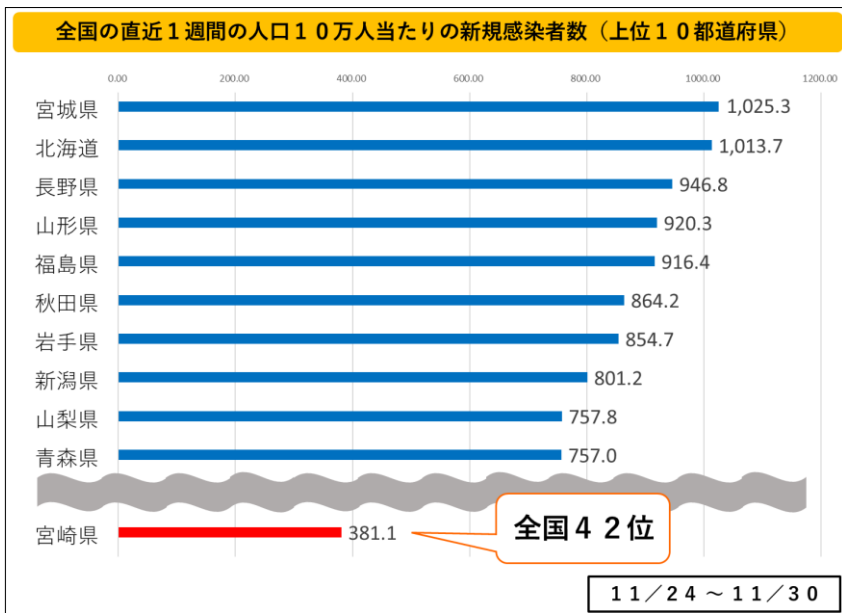
10～11月

※前週との比較

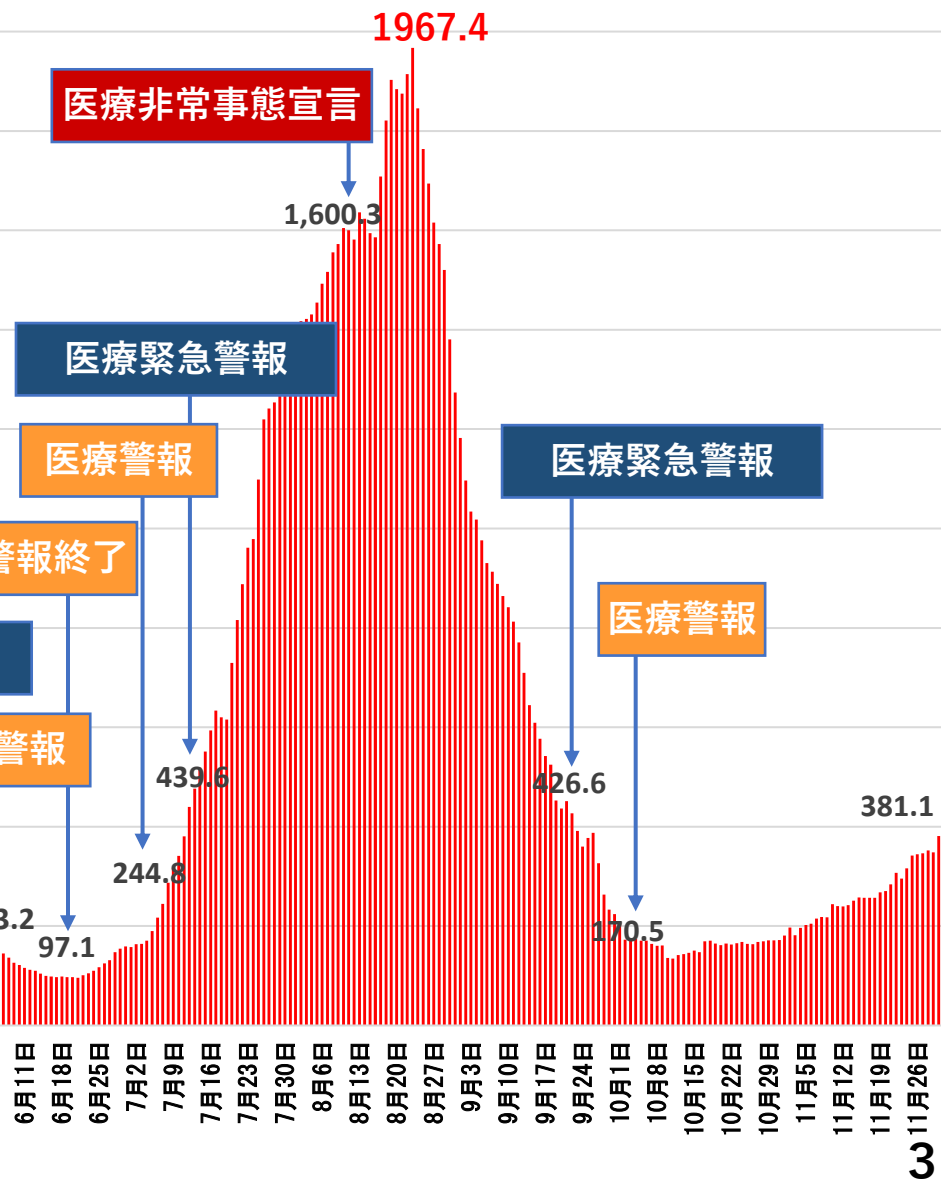
2022（令和4年）

日	月	火	水	木	金	土	1週間合計
16 84人 -35 (0.7倍)	17 368人 +234 (2.7倍)	18 329人 +17 (1.1倍)	19 253人 -62 (0.8倍)	20 222人 -38 (0.9倍)	21 289人 +33 (1.1倍)	22 187人 -21 (0.9倍)	1,732人 +128 (1.1倍)
23 113人 +29 (1.3倍)	24 396人 +28 (1.1倍)	25 292人 -37 (0.9倍)	26 241人 -12 (1.0倍)	27 269人 +47 (1.2倍)	28 303人 +14 (1.0倍)	29 207人 +20 (1.1倍)	1,821人 +89 (1.1倍)
30 118人 +5 (1.0倍)	31 398人 +2 (1.0倍)	1 392人 +100 (1.3倍)	2 411人 +170 (1.7倍)	3 104人 -165 (0.4倍)	4 461人 +158 (1.5倍)	5 270人 +63 (1.3倍)	2,154人 +333 (1.2倍)
6 142人 +24 (1.2倍)	7 508人 +110 (1.3倍)	8 428人 +36 (1.1倍)	9 402人 -9 (1.0倍)	10 387人 +283 (3.7倍)	11 422人 -39 (0.9倍)	12 263人 -7 (1.0倍)	2,552人 +398 (1.2倍)
13 169人 +27 (1.2倍)	14 605人 +97 (1.2倍)	15 494人 +66 (1.2倍)	16 398人 -4 (1.0倍)	17 383人 -4 (1.0倍)	18 425人 +3 (1.0倍)	19 377人 +114 (1.4倍)	2,851人 +299 (1.1倍)
20 199人 +30 (1.2倍)	21 750人 +145 (1.2倍)	22 738人 +244 (1.5倍)	23 279人 -119 (0.7倍)	24 603人 +220 (1.6倍)	25 695人 +270 (1.6倍)	26 404人 +27 (1.1倍)	3,668人 +817 (1.3倍)
27 223人 +24 (1.1倍)	28 813人 +63 (1.1倍)	29 691人 -47 (0.9倍)	30 631人 +352 (2.3倍)	1	2	3	2,358人

直近1週間の人口10万人当たりの新規感染者数



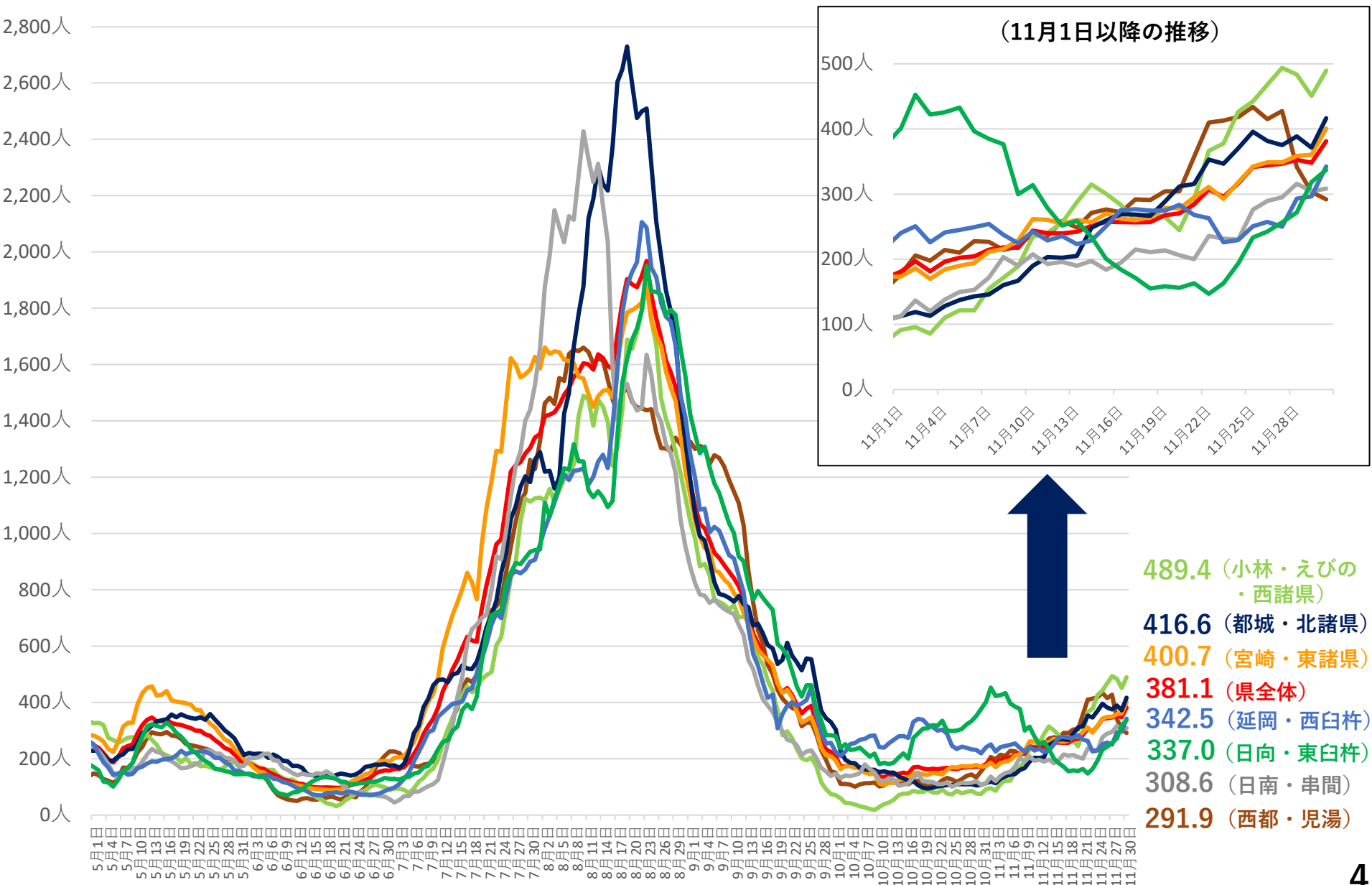
2,000人
1,800人
1,600人
1,400人
1,200人



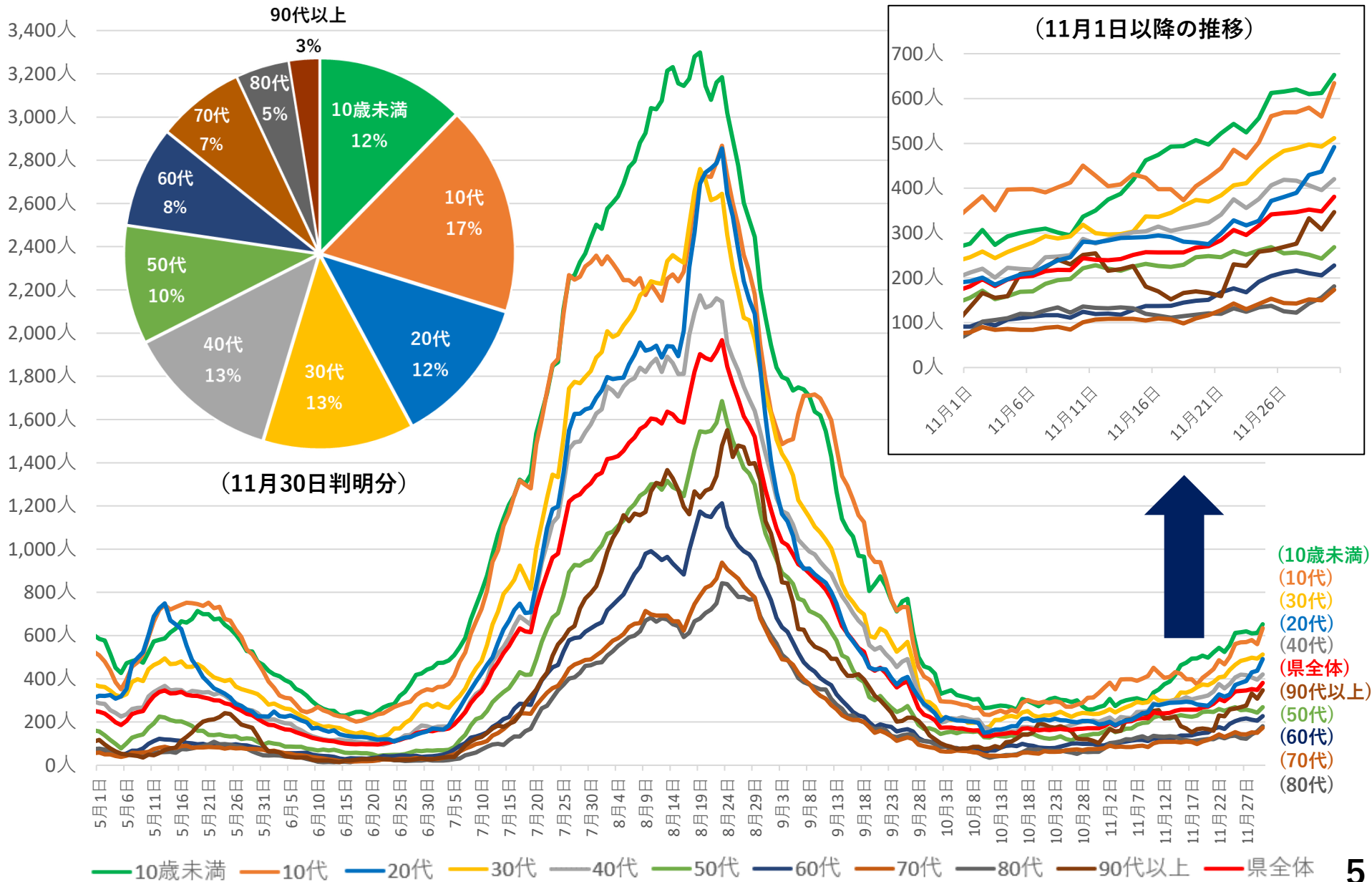
1月1日 1月8日 1月15日 1月22日 1月29日 2月5日 2月12日 2月19日 2月26日 3月5日 3月12日 3月19日 3月26日 4月2日 4月9日 4月16日 4月23日 4月30日 5月7日 5月14日 5月21日 5月28日 6月4日 6月11日 6月18日 6月25日 7月2日 7月9日 7月16日 7月23日 7月30日 8月6日 8月13日 8月20日 8月27日 9月3日 9月10日 9月17日 9月24日 10月1日 10月8日 10月15日 10月22日 10月29日 11月5日 11月12日 11月19日 11月26日

各圏域別の感染状況

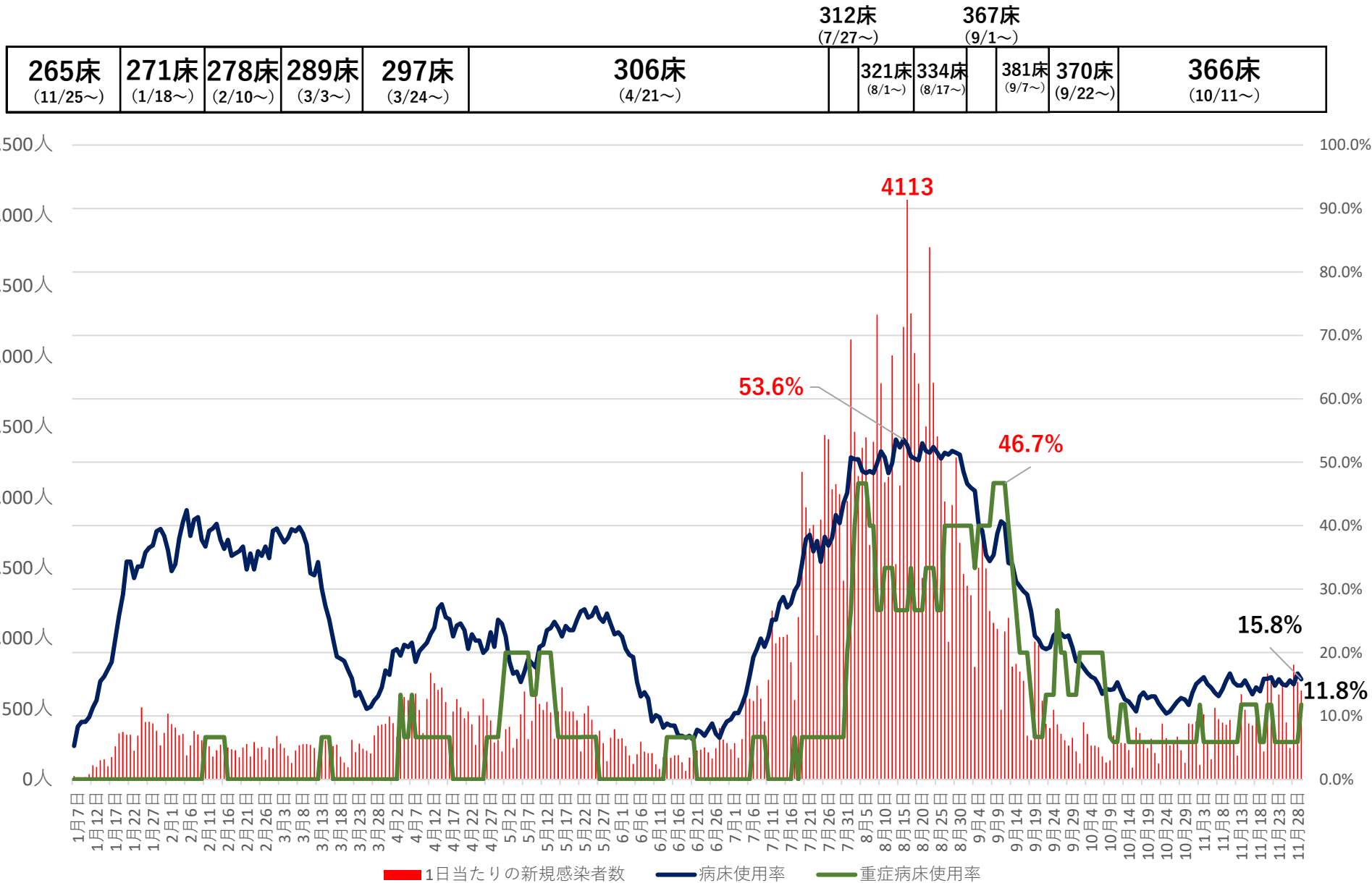
(直近1週間の人口10万人当たりの新規感染者数)



各年代別の感染状況 (直近1週間の人口10万人当たりの新規感染者数)



新規感染者数と病床使用率の推移



※病床使用率、重症病床使用率は、新型コロナウイルスの確保病床における入院患者をベースに算定

基本的な考え方

年末年始に向けて、感染の再拡大に加え、季節性インフルエンザとの同時流行が懸念される中、第7波までの知見を踏まえ、同時流行にも対応可能な外来等の保健医療体制を構築するとともに、オミクロン株対応ワクチン等の接種の加速化を図る。

その上で、ウイルスの病原性の変化や爆発的な感染拡大により、医療機能が不全に至る恐れが無い限りは、強い行動要請は行わず、社会経済活動を維持しながら、一定の感染を受け止め、医療のひっ迫を防いでいく。（ただし、感染者数が膨大な数になり、ぜい弱な本県医療が機能不全に陥る恐れが生じる場合は、行動制限を含む感染拡大防止措置の実施など、状況に応じた対応を行う。）

①検査体制の拡大

②保健医療体制の強化

③オミクロン株対応ワクチン等の接種の加速化

本県の同時流行下における患者数等の想定

■国の通知に基づき、次のとおり推計

第7波ピークの
約1.2倍

※第7波ピーク時の1週間の
1日平均患者数：2,994人

【1日当たりの推計患者数（ピーク時）】

新型コロナウイルス感染症患者数	3,746人	※第7波の沖縄県の感染状況から算定
季節性インフルエンザ患者数	4,770人	※コロナ流行前の過去5年間における本県のピーク時の感染状況から算定
患者数合計	8,516人	
陽性者登録センターでの登録患者数	926人	※コロナ患者のうち約25%は、陽性者登録センターの利用を想定
外来診療による推計患者数	7,590人	

■アンケート結果に基づき、次のとおり推計

【1日当たりの外来診療対応可能人数（ピーク時）】

外来診療対応可能人数（平日）	13,654人	※医療機関への調査結果をもとに算定 (879医療機関のうち537医療機関から回答)
----------------	---------	--

検査体制の拡大

(1) 高齢者施設等における集中的検査の実施

- これまでの高齢者施設や障がい児・者施設に加え、新たに医療機関や学校等を対象に、抗原検査キットを配布し、職員の集中的検査を実施

【実施期間】 12月5日（月）～2月26日（日）

【実施回数】 週に2回程度

(2) 無料検査体制の確保

- 感染に不安のある県民向けの無料検査の継続

医療機関	薬局	その他の検査所	合計
27	48	13	88

(3) 新たな変異株の発生動向の監視

- 衛生環境研究所におけるゲノム解析の実施

保健医療体制の強化①（診療・検査医療機関の強化）

（1）診療・検査医療機関（発熱外来）の拡充

- ・ 第7波時点と比較して新たに**29医療機関**確保

第7波（7月時点）	現在
417医療機関	446医療機関

（2）診療・検査医療機関（発熱外来）の診療時間の拡大

- ・ 11月以降、新たに**86医療機関**で診療時間を拡大

（3）年末年始期間中の発熱外来体制の拡充

- ・ 年末年始に発熱外来を行う医療機関・薬局に対する支援を新たに創設

（１）陽性者登録センター等の強化

- ・ 自己検査による登録可能人数の拡充
（500人/日→900人強/日）
- ・ 外来医療ひっ迫時における検査キット直接配布の再開
- ・ 自宅療養者の症状悪化時の相談体制の強化
（フォローアップセンターに医師を新たに配置）



宮崎港での直接配布

（２）重症化リスク等に応じた外来受診・療養への協力の呼びかけ

- ・ ハイリスクの方や小学生以下の子どもには、体調異変時の早期の外来受診を促進
- ・ ハイリスクの方以外については、抗原検査キットによる自己検査及び陽性者登録センターの活用を促進
- ・ 外来受診については、平日・日中の受診を呼びかけ

（1）入院受入医療機関の拡充

- ・ 第7波時点と比較して新たに**8医療機関**確保

【圏域ごとの入院受入医療機関数】

圏域	宮崎 東諸県	都城 北諸県	延岡 西臼杵	西諸	西都 児湯	日向 入郷	日南 串間	計
第7波 (7月時点)	10	7	7	5	4	4	3	40
現在	14	7	8	7	4	4	4	48

※病床数（現在366床）については、感染状況や通常医療とのバランス等を踏まえ、適切に調整

（2）高齢者施設等への往診体制の確保

- ・ 高齢者施設等に往診を行う医療機関への支援

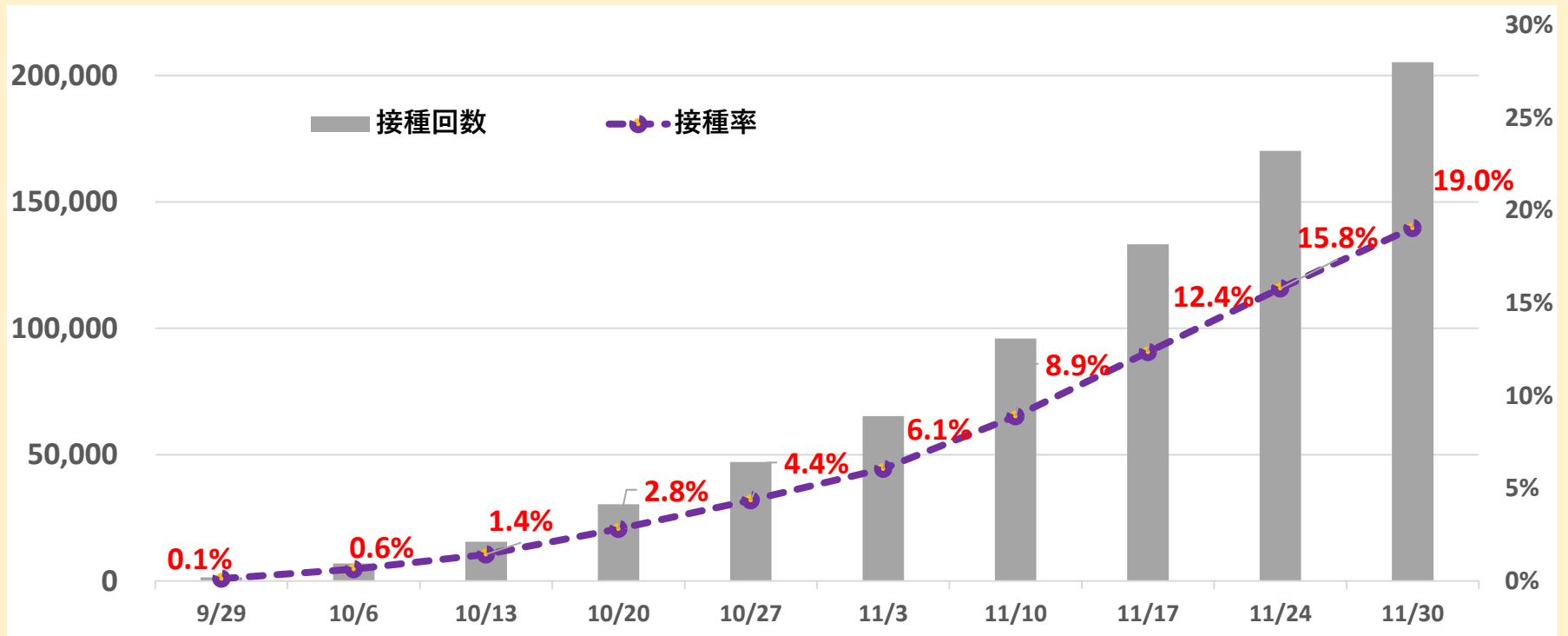
オミクロン株対応ワクチン等の接種の加速化

○接種実績（令和4年11月30日現在）

・オミクロン株対応（全人口ベース）

接種率

19.0%



感染や重症化を予防し、医療のひっ迫を生じさせないためには、

オミクロン株対応ワクチンの年内接種が極めて重要

オミクロン株対応ワクチン等の接種の加速化

小児（5-11歳）ワクチン接種

○接種実績（令和4年11月30日現在）

1回目	25.9%	2回目	24.7%	3回目	6.3%
-----	-------	-----	-------	-----	------

○ワクチンの効果等

- ・オミクロン株にも**高い入院予防効果を保持**
- ・**副反応は大人と比べ軽い傾向**

3回目接種後の
オミクロン株に対する中和抗体価
2回目と比べ**約22倍！**

乳幼児（6か月-4歳）ワクチン接種

（10月下旬頃から開始）

○ワクチンの効果

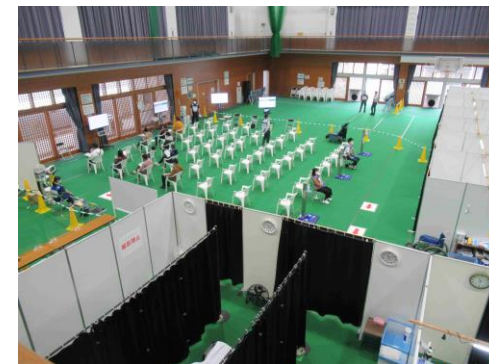
オミクロン株にも**高い発症予防効果**

オミクロン株対応ワクチン等の接種の加速化

■オミクロン株対応ワクチンの接種促進

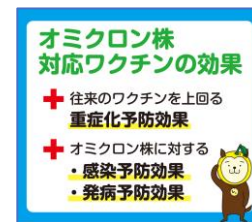
【大規模集団接種の実施】

- ・ 設置期間の延長（12月23日まで）
- ・ 金曜夜間・土曜の実施
- ・ 予約なし接種の実施



【広報の強化】

- ・ SNS等を活用した情報の提供
- ・ 市町村に対する集団接種や夜間・休日接種の働きかけ
- ・ イベント等でのチラシ配布



■小児・乳幼児のワクチン接種促進

【広報の強化】

- ・ 学校や保育所等を通じた保護者に対するワクチンの効果や副反応等に関する情報の提供
- ・ 新聞等による情報の提供